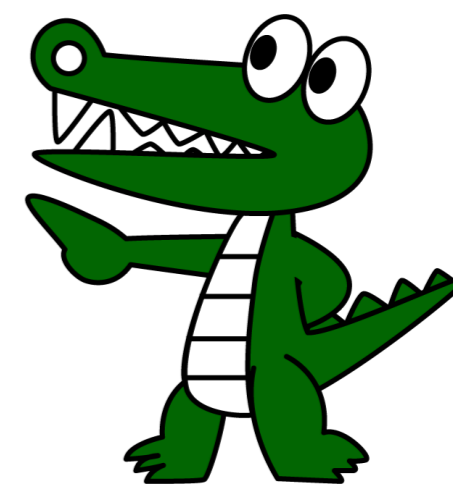


令和元年度（2019年度）に実施した 豊中駅前地区周辺地区アンケート結果報告 （概要版）

2021年1月

豊中市



豊中市キャラクター
「マチカネくん」

これまでの経過と今回の調査目的

- 「豊中駅前まちづくり構想（H7）」（豊中駅前まちづくり協議会）の考え方を踏まえ、平成9年度に豊中市の方針をとりまとめた「豊中駅前のまちづくりについて」（以下、基本方針という。）が策定されました。
- 基本方針では、公共施設の整備や面的な整備など、まちづくりの方針を示していますが、策定から20年余りが経過し、人口・世帯構成や交通量、建築更新、建物用途の変化が進んでおり、市民がまちに期待する役割やニーズも変化していることが予想されます。
- そのため、現状に合った整備方針を定める再整備構想の策定に向けた基礎資料とすることを目的とし、豊中駅周辺地区に関連する居住者（商業者・事業者含む）、来訪者、地権者等のまちづくりに対するニーズ等を把握するアンケートを実施すると共に、交通量調査を行いました。

I . 居住者アンケート調査結果

1. 調査概要・回答状況

■ 調査概要

【調査方法】 地区内の居住者へポスティング配布、郵送回収

【調査規模】 調査範囲内約1,527部

【調査時期】 11月15日（金）に対象地区内でポスティング配布（9時～17時の間）

【調査項目】

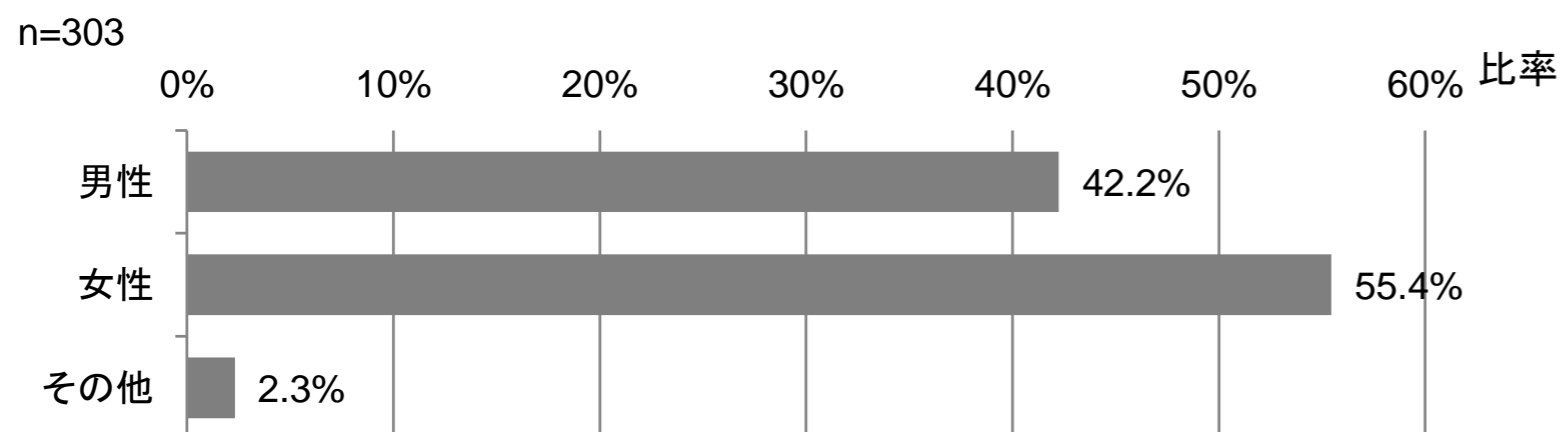
- ① 現在の豊中駅周辺地区に対する満足度について
- ② 豊中駅周辺地区のまちづくりについて
- ③ 地域活動やまちづくりへの地域活動参加意向等について
- ④ 属性について

■ 回答状況

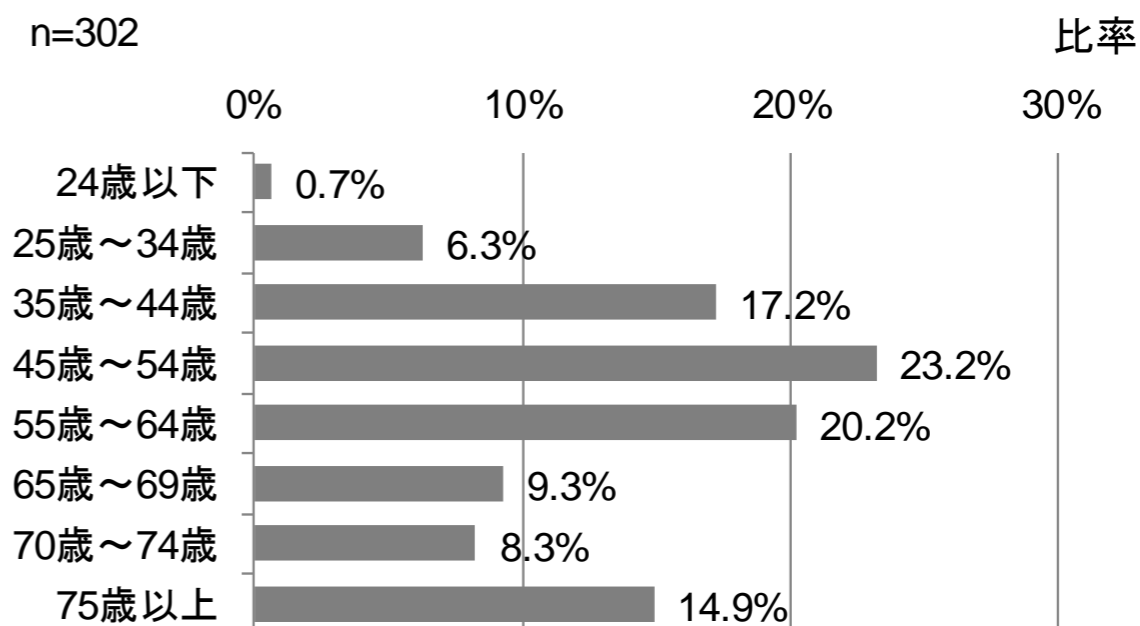
○ 回答部数は396票（うち居住者は304票）、回答率は26%。

■ 回答者の属性

● 性別

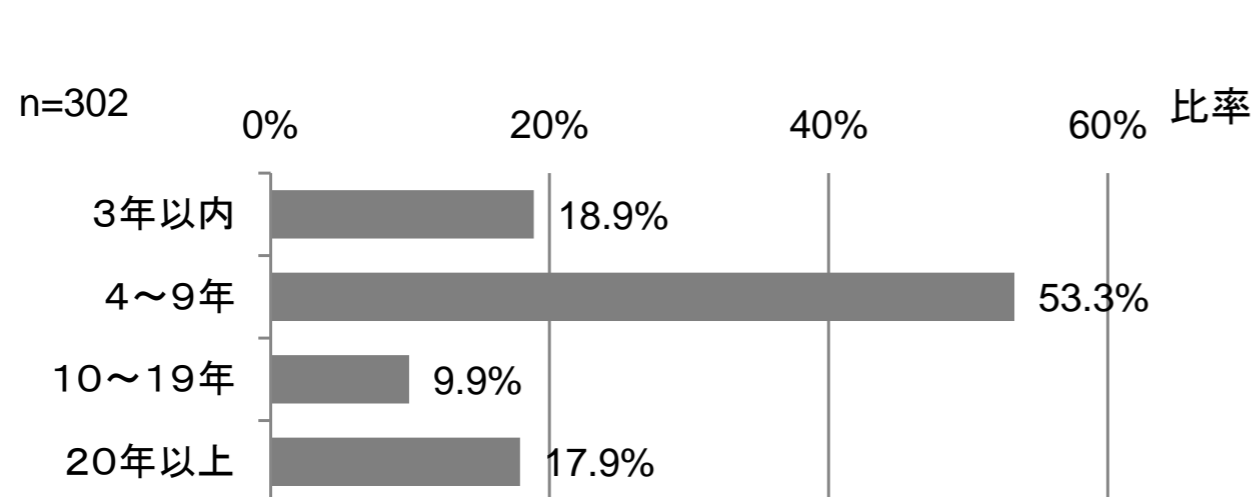


● 年齢

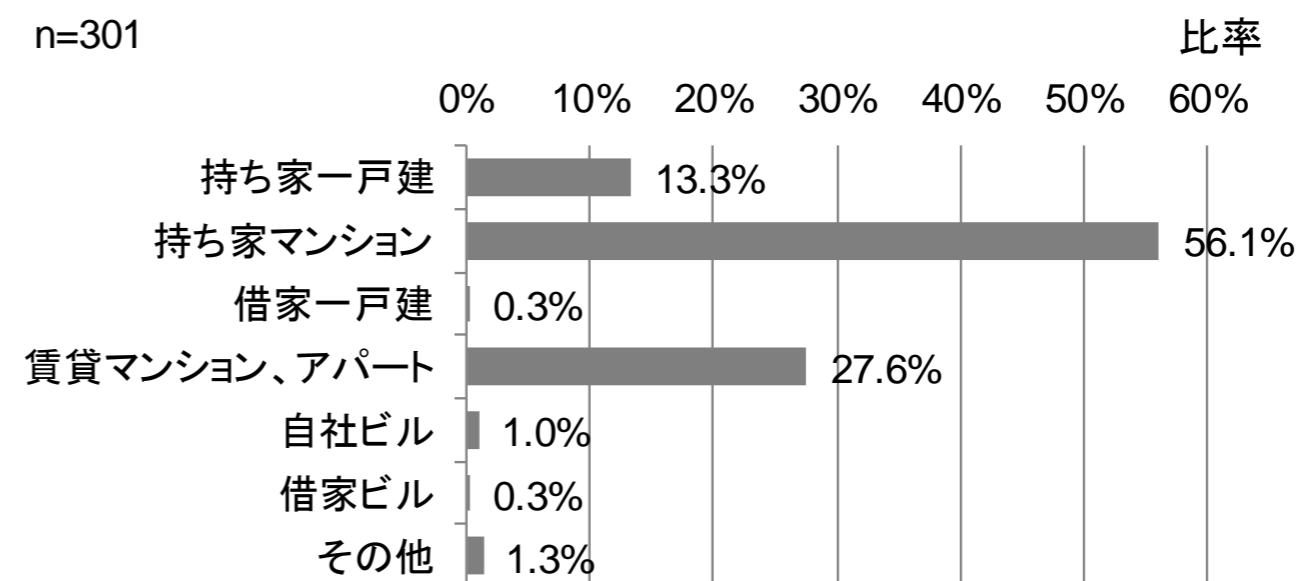


1. 調査概要・回答状況

●居住年数

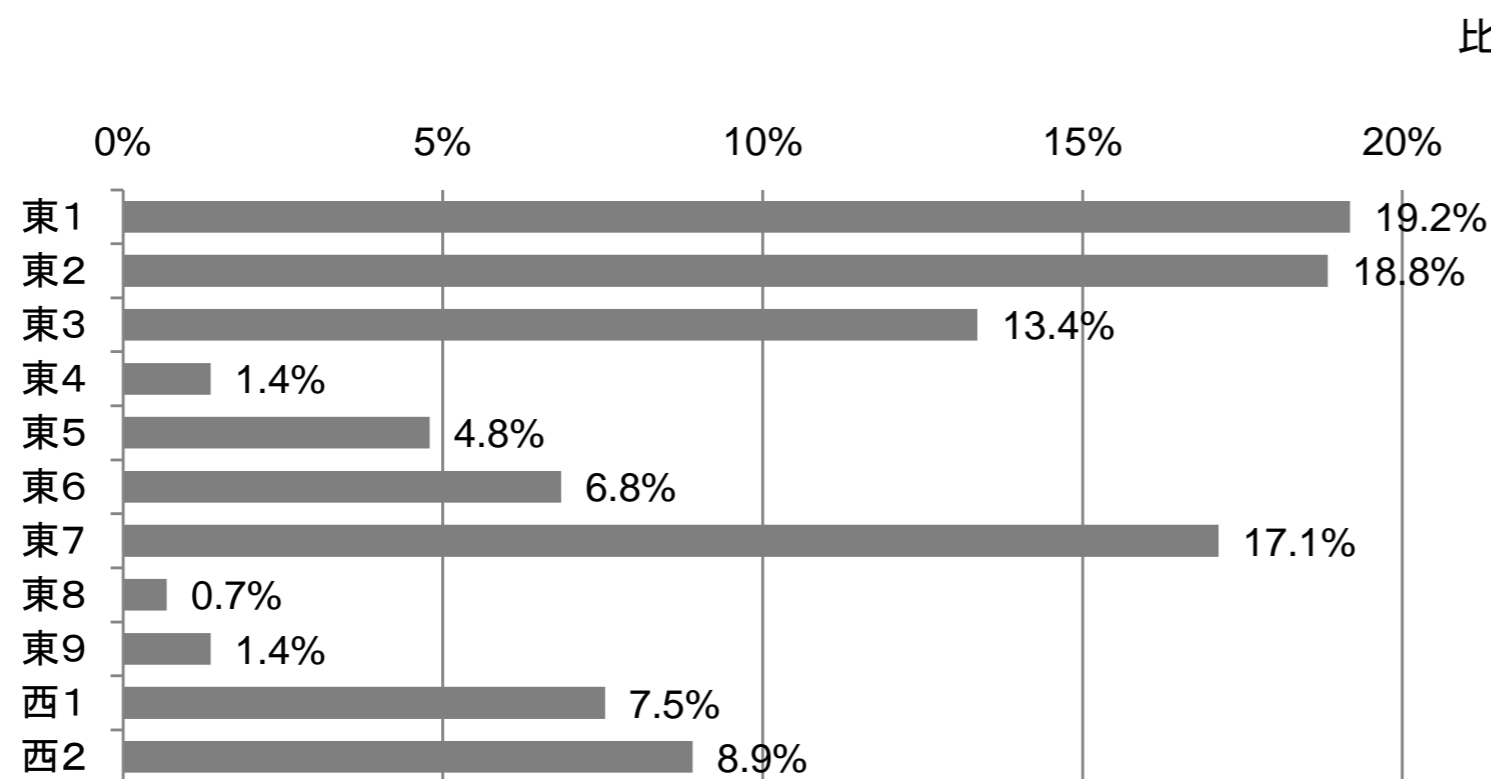


●居住形態

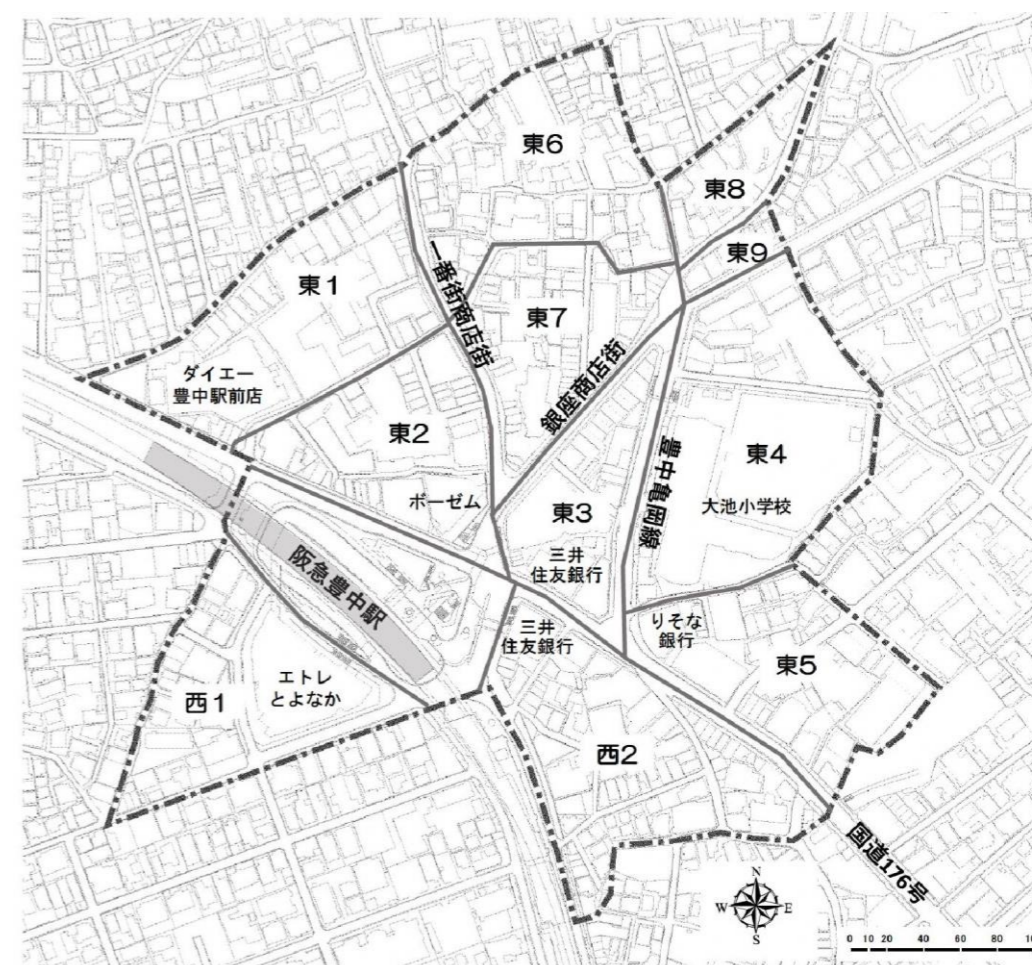


●居住地域

n=292



比率



●調査範囲

2. まとめ (アンケートの詳細は本編のP. 2~P. 15参照)

高い

ニーズ・不満度

1. 交通環境

- 大多数が、商店街や細街路における歩行者・自転車の通行環境の改善を求めている。
- 安全性・円滑性確保の観点から、駐輪スペース及び駐車場のニーズも高い。

2. 賑わいの創出

- 趣味や雑貨など買回り品を取り扱う店舗のニーズが高い。また、文化的な生活・活動支援に対するニーズも高く、余暇の充実につながる機能が身近に立地することを望む居住者が多い。
- 大規模商業施設や娯楽施設等のニーズは低いことから、居住環境と調和するハイセンスなショッピング街（商店街）をイメージする傾向が見られる。

【歩行者天国について】 ● 賛否が拮抗する結果となった。居住者の中には、賑わいの向上を望む一方で生活環境や交通利便性の低下を危惧する層が存在すると考えられ、今後の取組において留意が必要である。

3. 公園やオープンスペース

- 公園やオープンスペースの優先度については、約4割の指摘があり、自由意見でも緑、公園、広場に対するニーズは高い。また、街並みの魅力向上を求める意見も多く見られた。

4. 老朽住宅や狭小住宅密集エリアの改善

- 災害の観点からの不満度は低いですが、その他自由意見で空き店舗・空き家問題への指摘が多いことから、賑わいや街並みの面からも課題解消が求められている。

5. 行政・福祉サービス

- 行政・福祉サービスの充実については、賑わい向上と同等の優先度となった。現状の不満度は低く緊急性は低いものの、今後のまちづくりにおいて留意すべきニーズといえる。

6. まちづくりへの参画意向

- 現状において興味はあるが機会がないとの回答が約5割を占め、今後の参画意向については約7割を占めるなど、まちづくりへの参加意識が高い。

Ⅱ. 商業者・事業者アンケート調査結果

1. 調査概要・回答状況

■ 調査概要

【調査方法】 地区内の商業者・事業者へポスティング配布、郵送回収

【調査規模】 調査範囲内約1,527部

【調査時期】 11月15日（金）に対象地区内でポスティング配布（9時～17時の間）

【調査項目】

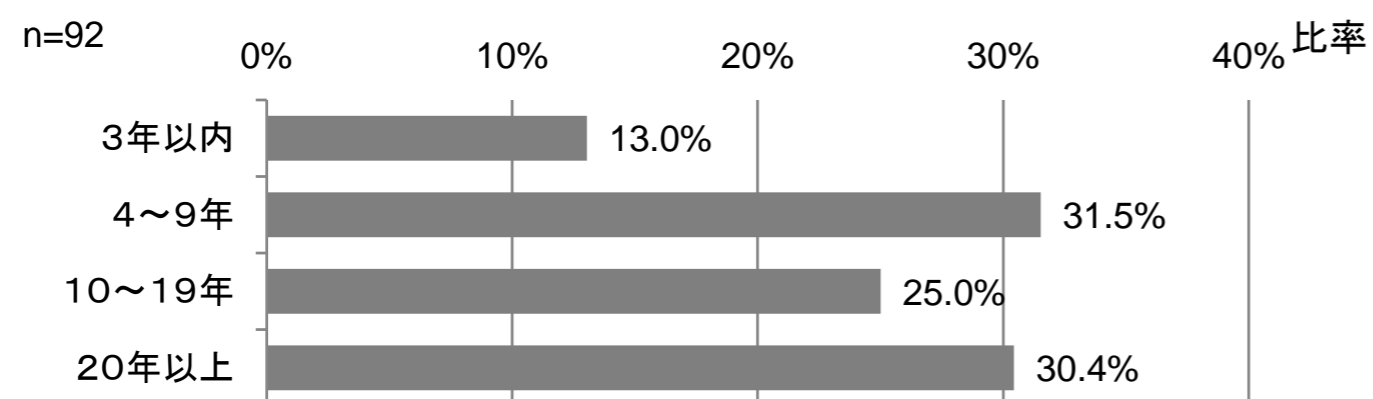
- ① 現在の豊中駅周辺地区に対する満足度について
- ② 豊中駅周辺地区のまちづくりについて
- ③ 地域活動やまちづくりへの地域活動参加意向等について
- ④ 店舗（事業所）の状況について

■ 回答状況

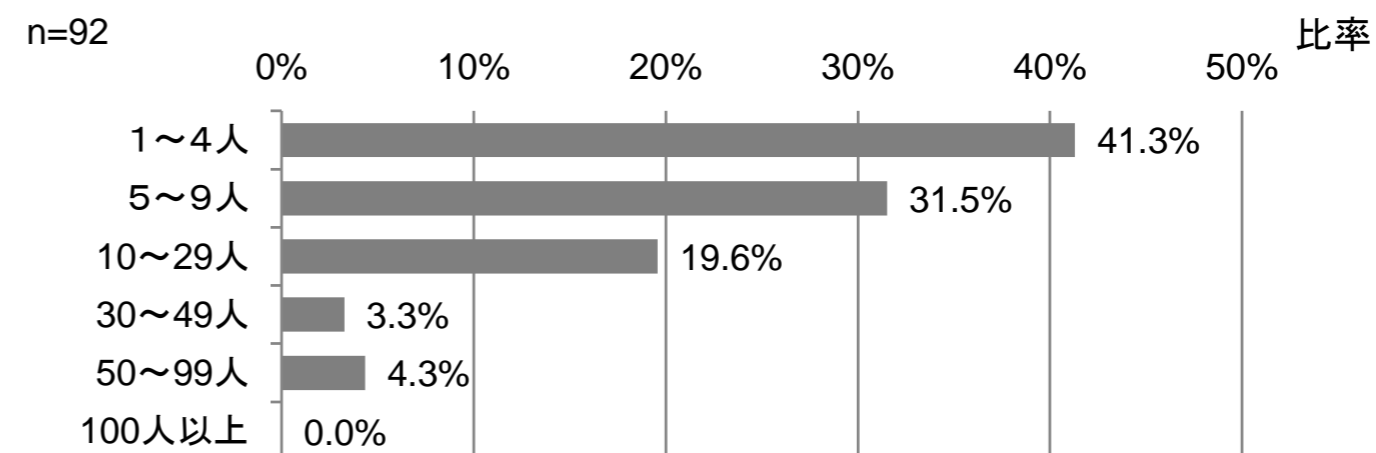
○ 回答部数は396票（うち商業者・事業者は92票）、回答率は26%。

■ 回答者の属性

● 営業年数



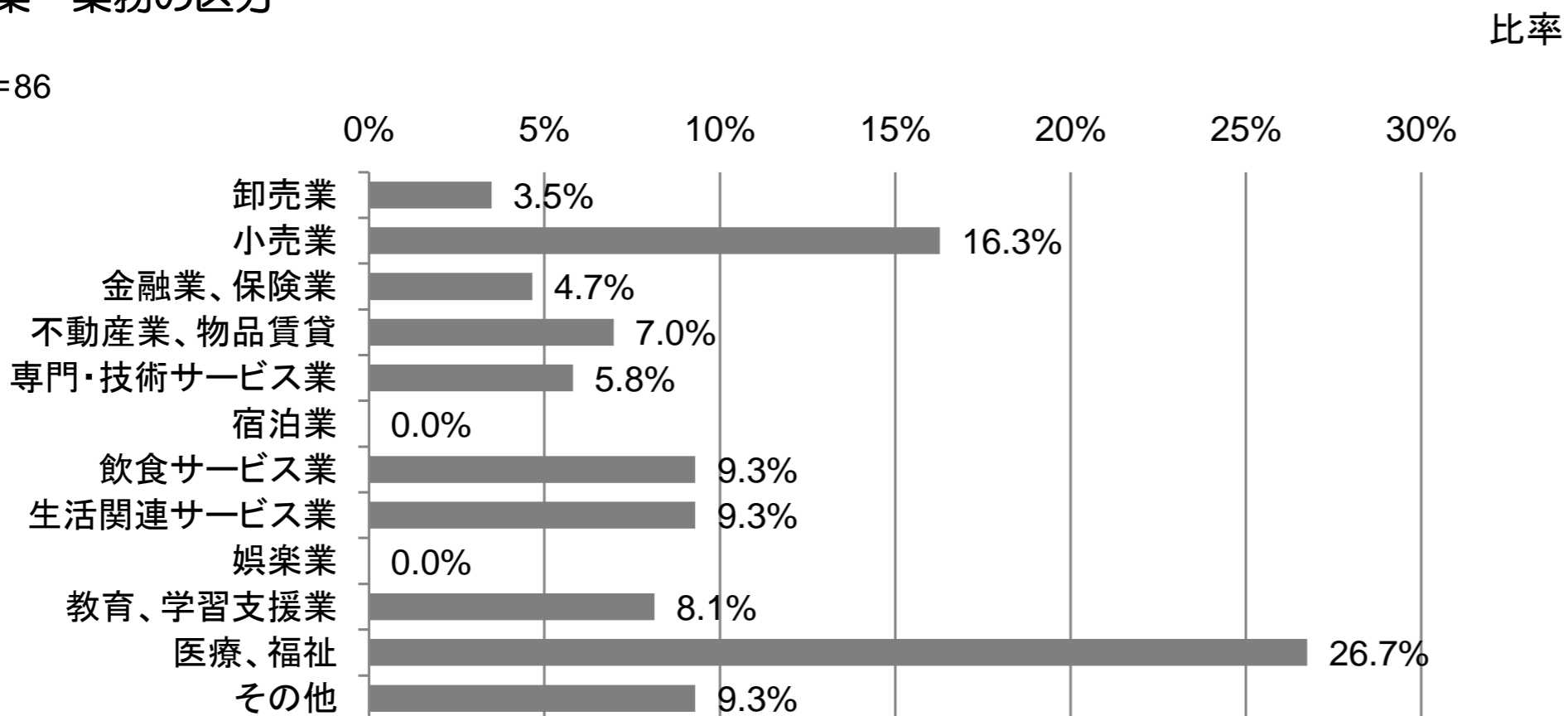
● 従業員数



1. 調査概要・回答状況

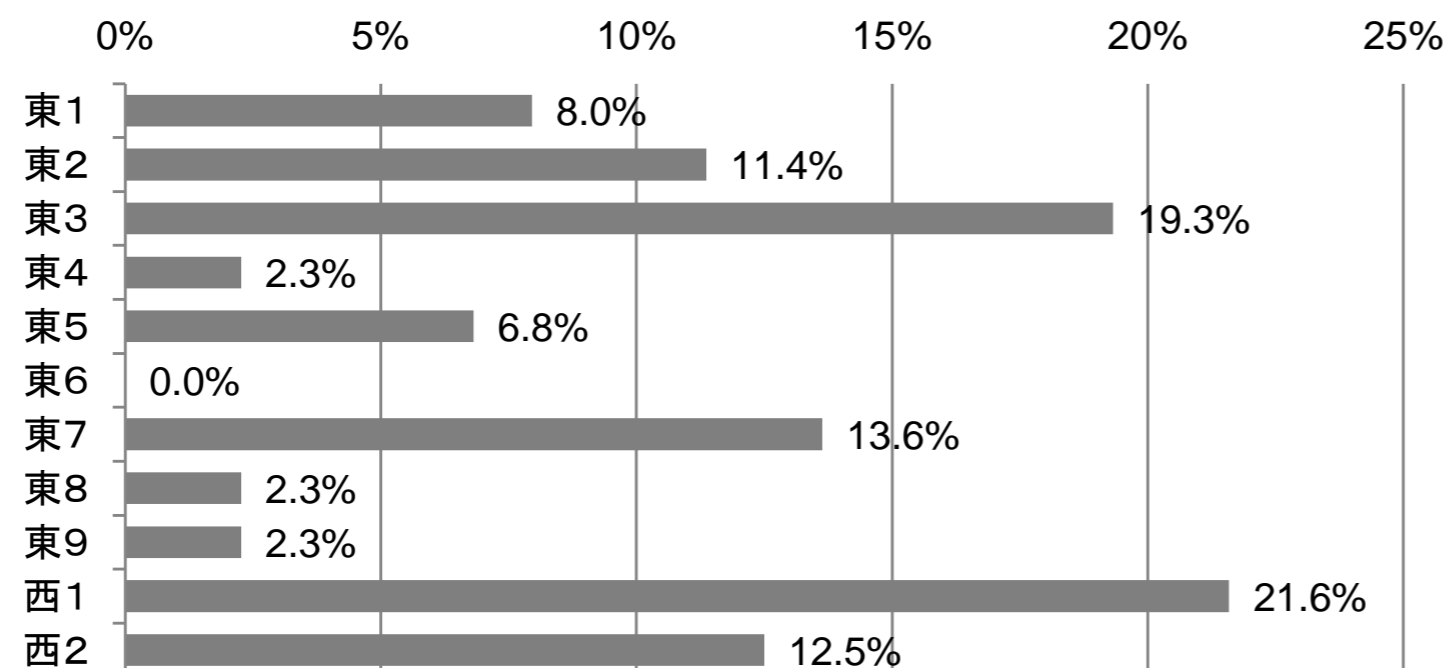
●商業・業務の区分

n=86



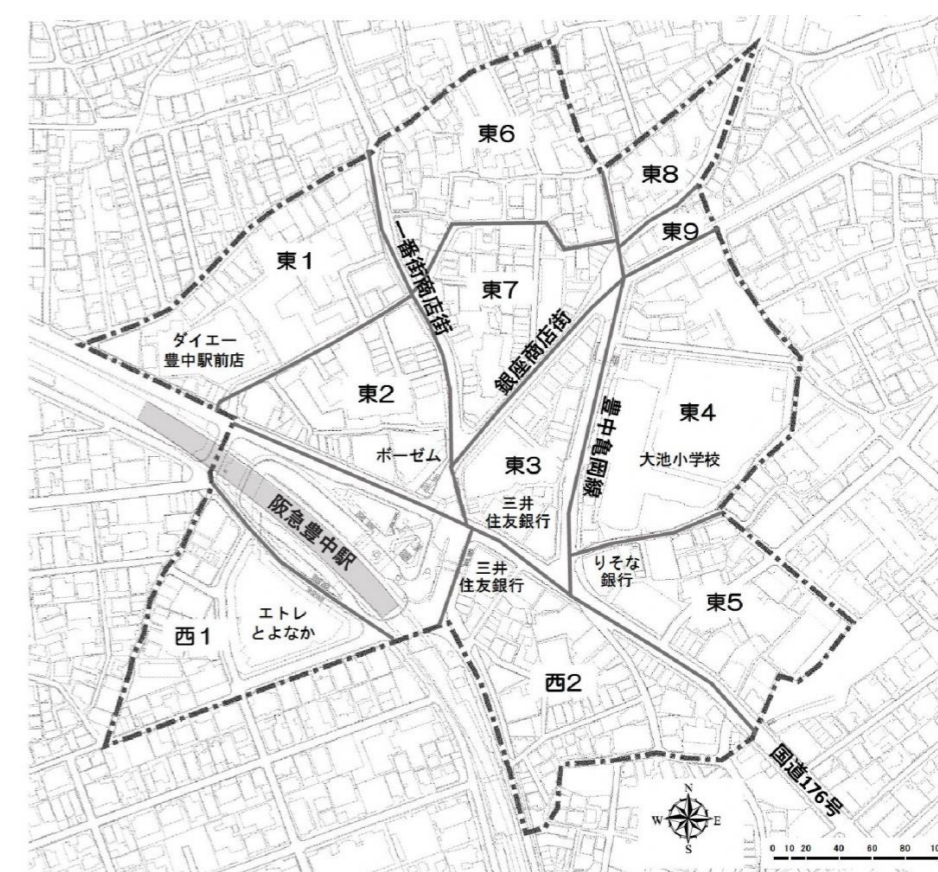
●店舗（事業所）が立地する地域

n=88



●調査範囲

比率



2. まとめ（アンケートの詳細は本編P. 18～P30参照）

高い

ニーズ・不満度

1. 賑わいの創出

- 居住者以上に、賑わいの向上を重視する事業者が多い（約2/3が優先度が高いと認識）。特に、若者を中心に地区外からの集客を生む店舗等の立地が求められている。
- 顧客のアクセス性向上のため、駐輪・駐車スペースの確保を望む事業者が多い。
- 家賃・賃料が高いことへの不満度が高く、平日に比べ休日の利用も少ない状況から、駅利用者を呼び込むための動線強化、回遊性の高い歩行者空間、イベント開催等、商業ポテンシャルの向上につながる取組が求められている。

【歩行者天国について】 ●居住者同様に賛否が拮抗する結果となった。反対する事業者は、賑わいの向上は望むものの、業務活動への影響を危惧している可能性があり、今後の取組において留意が必要である。

2. 交通環境

- 居住者と同様に、商店街や細街路における歩行者・自転車の通行環境の改善を求めている。

3. 公園やオープンスペース

- 居住者と同様に、まちづくりの優先度において約4割の指摘がある。

4. 老朽住宅や狭小住宅密集エリアの改善

- 居住者と同様に、災害の観点からの不満度は低いが、優先度の指摘は約5割を占めており、空き店舗・空き家問題など、賑わいや街並みの面からも課題解消が求められている。

5. 行政・福祉サービス

- 行政・福祉サービスの充実については、居住者と同様に現状の不満度は高くないが優先度は高いと考えられており、今後のまちづくりにおいて留意すべきニーズといえる。

6. まちづくりへの参画意向

- 現状において興味はあるが機会がないとの回答が約5割、今後の参画意向は約8割を占め、まちづくりへの参加意識が高いといえる。

Ⅲ. 来訪者アンケート調査結果

1. 調査概要・回答状況

■ 調査概要

【調査方法】 豊中駅構外（出入口付近）にて、主に電車・バスを降車した来訪者にQRコードのついた調査依頼文を配布

→各自webよりアンケートに回答

【調査規模】 駅配布： 11月15日（金）・17日（日）に豊中駅周辺にて各日1,500部配布

協議会： 豊中駅前まちづくり推進協議会の協力によりニュースレター、ポスターにQRコードを掲載

紙の回答用紙を豊中駅前まちづくり推進協議会にて配布

【調査時期】 平日11月15日（金）7時～15時、休日11月17日（日）10時～18時 ※配布しきれない場合は調査終了時間を延長

【調査項目】

- ① 本日の来訪について
- ② 現在の豊中駅周辺地区に対する満足度について
- ③ 豊中駅周辺地区のまちづくりについて
- ④ 属性

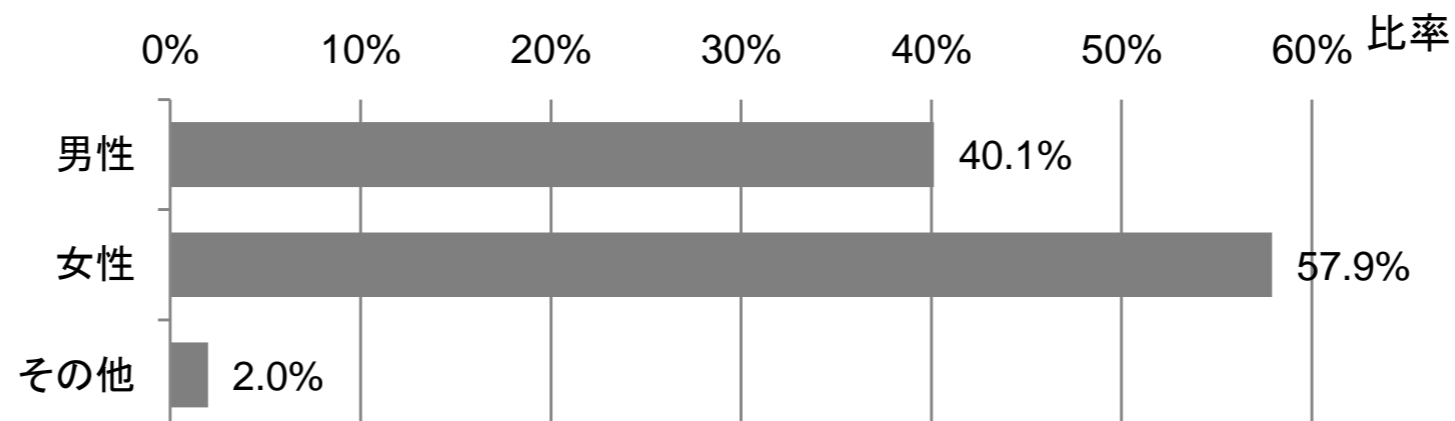
■ 回答状況

○ 回答部数は152票、回答率は10.1%。

■ 回答の属性

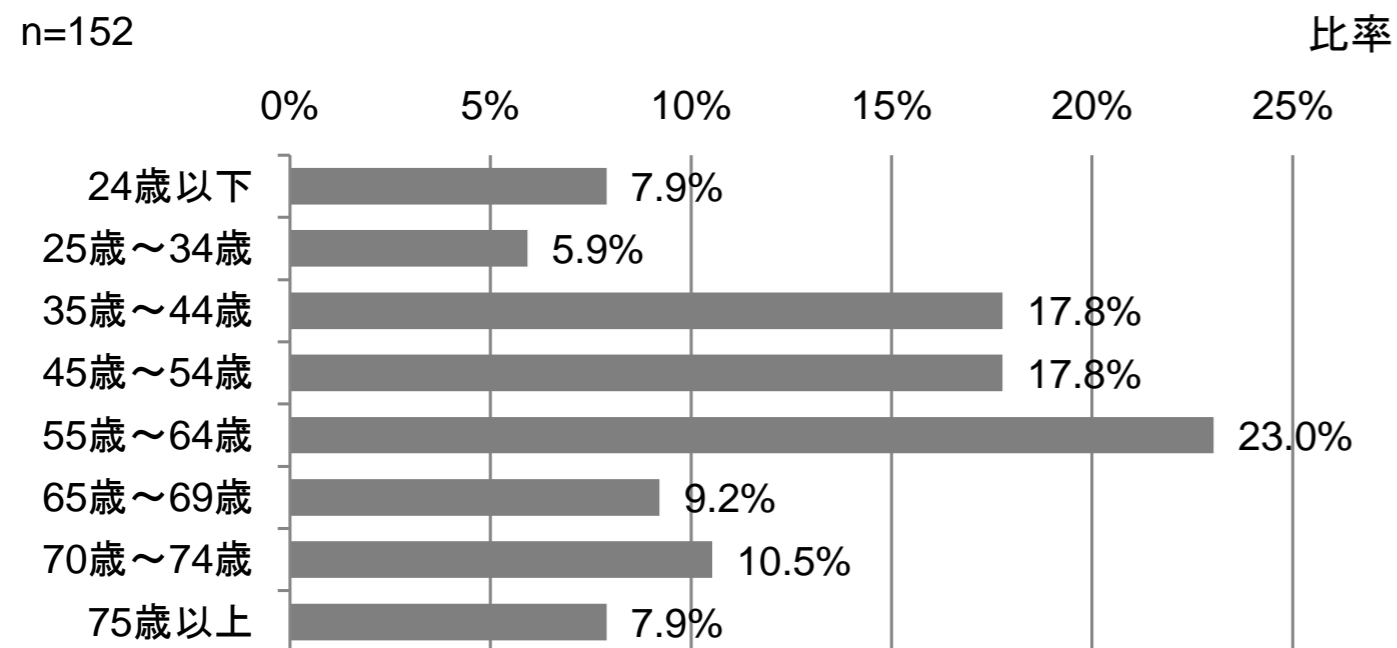
● 性別

n=152

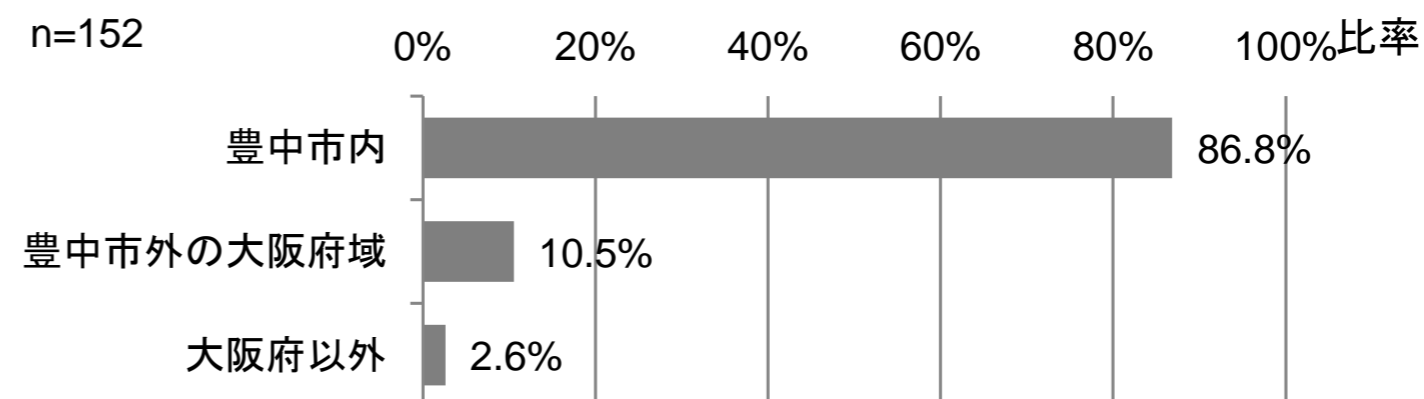


1. 調査概要・回答状況

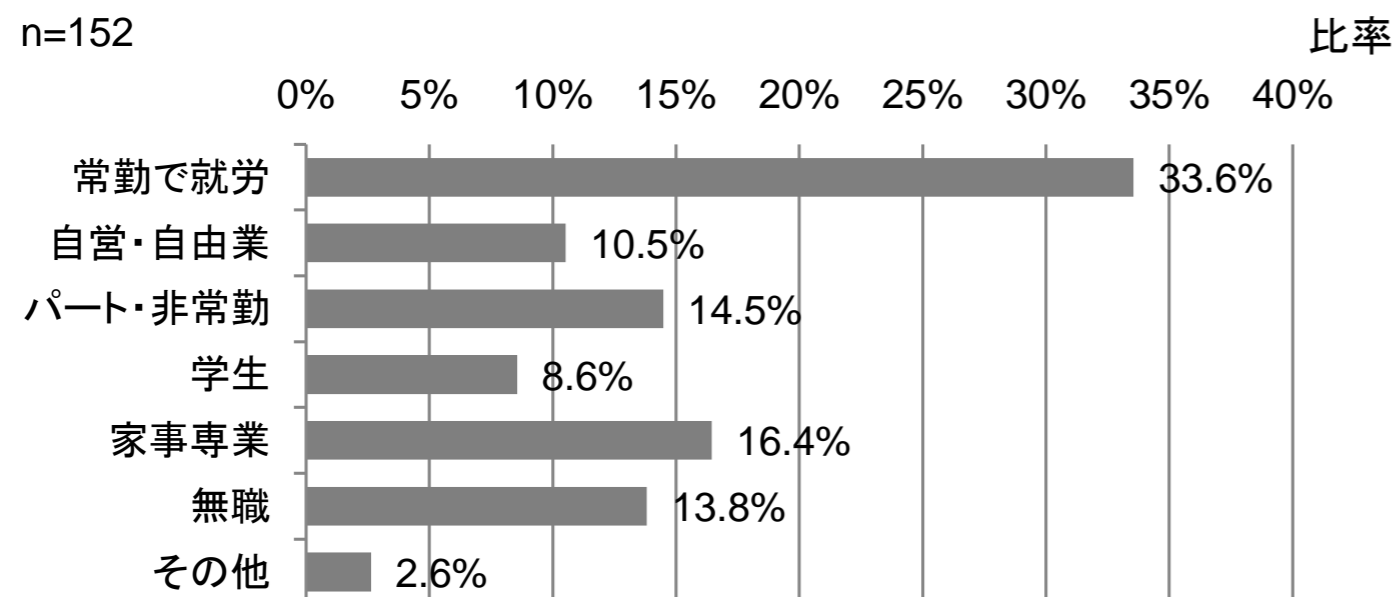
●年齢



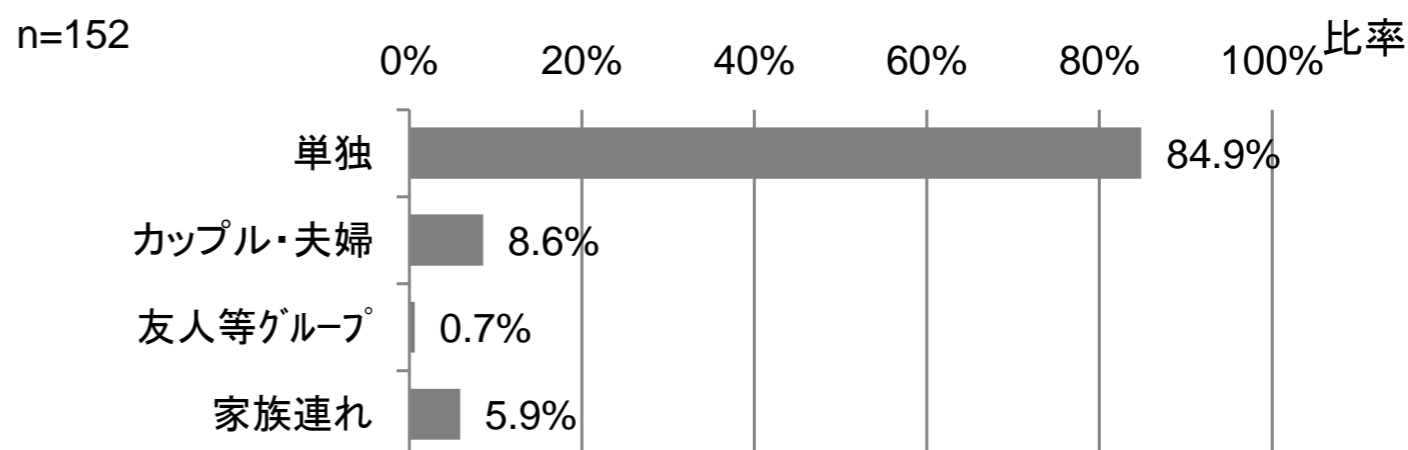
●居住地



●職業



●同行者

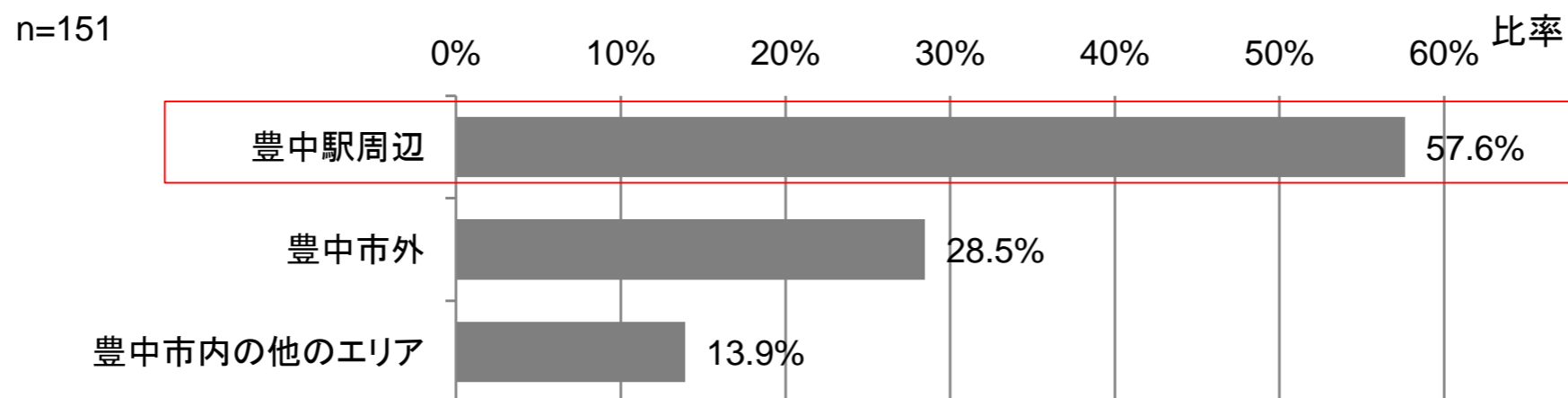


2. 本日の来訪について

■ 最終目的地

(あてはまるもの全て選択)

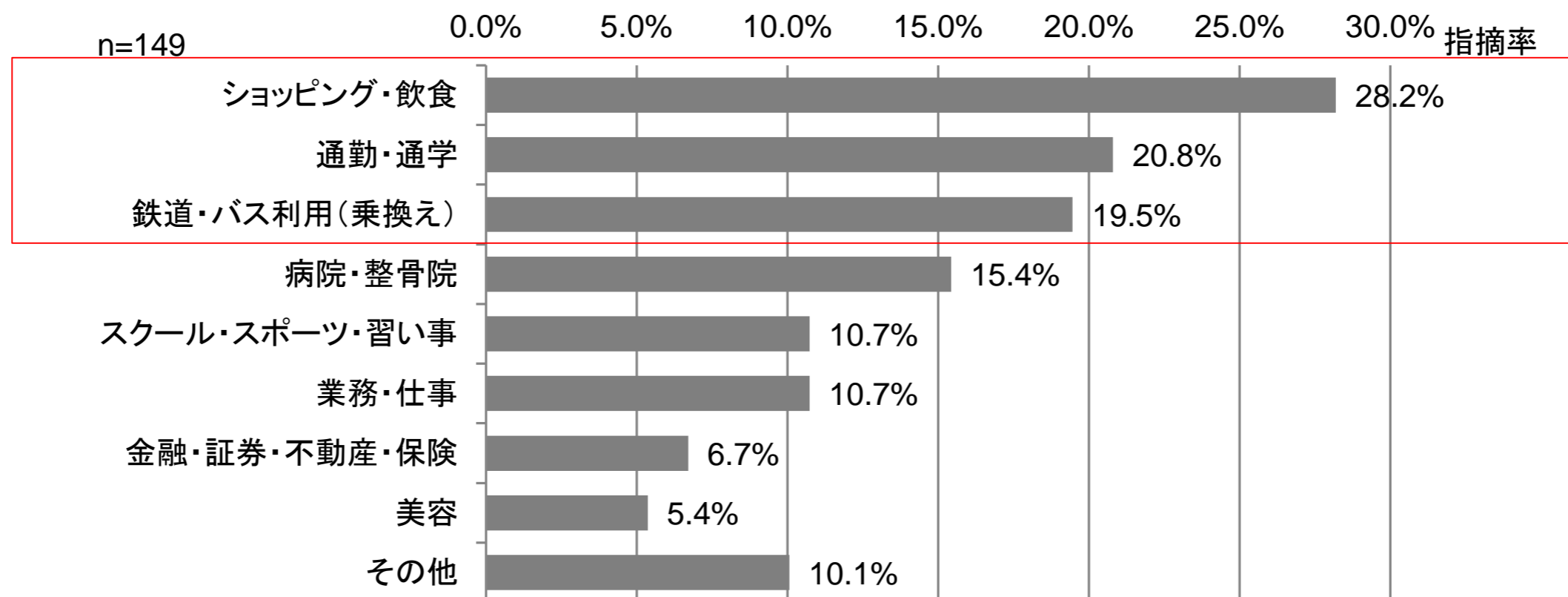
➤ 「**豊中駅周辺**」が約6割を占める。



■ 豊中駅周辺を訪れた目的

(あてはまるもの全て選択)

➤ 「**ショッピング・飲食**」が約3割と最も多く、以下「**通勤・通学**」、「**鉄道・バスの乗換え**」の順。



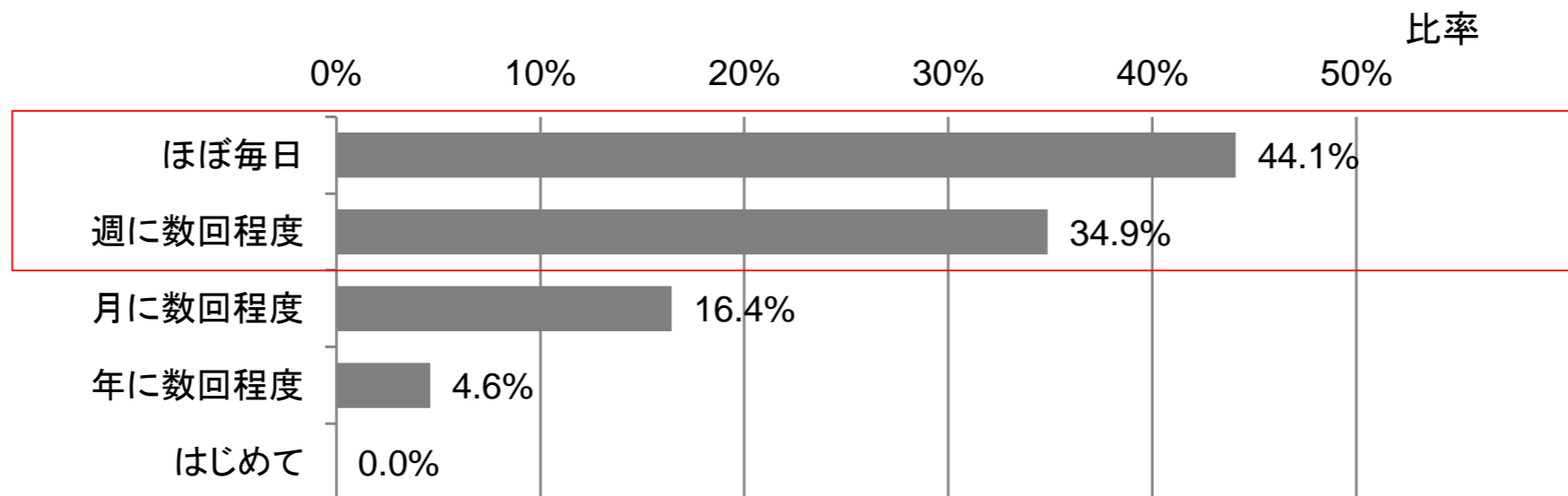
2. 本日の来訪について

■ 豊中駅周辺の来訪頻度

(1つだけ選択)

➤ 「**ほぼ毎日**」と「**週に数回**」合計で**約8割**を占める。

n=152

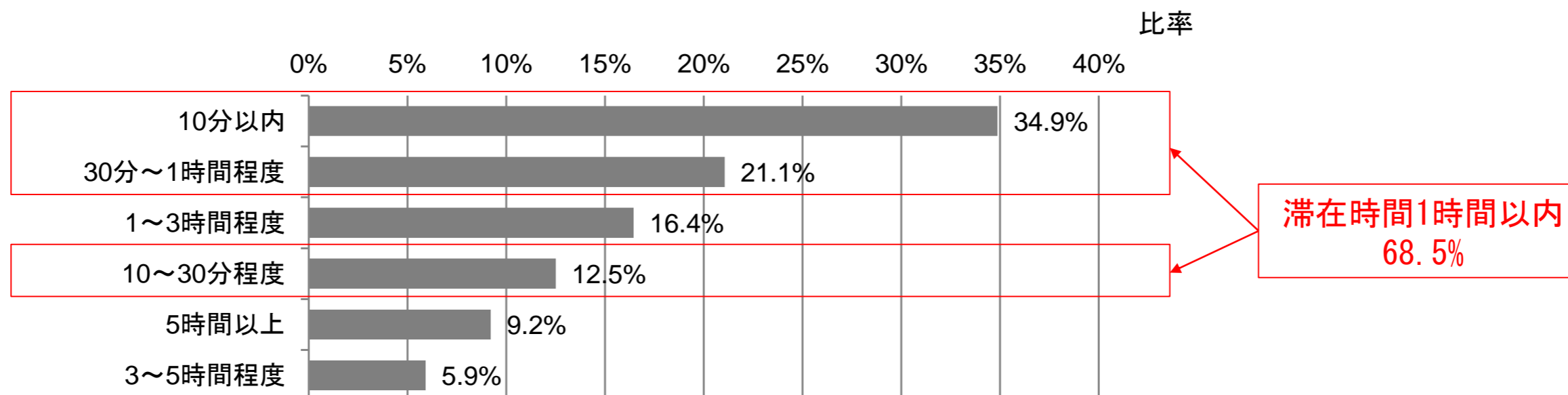


■ 豊中駅周辺での滞在時間

(1つだけ選択)

➤ 「**10分以内**」が**約35%**と最も多く、「**1時間以内の滞在**」が**約7割**を占める。

n=152



2. まとめ（アンケートの詳細は本編のP. 33～P. 40参照）

1. 交通環境

- 居住者と同様に歩行者の通行環境への不満度が高く、魅力的なまちに向けて、安全に歩ける歩行空間を求める意見が多い。

2. 賑わいの創出

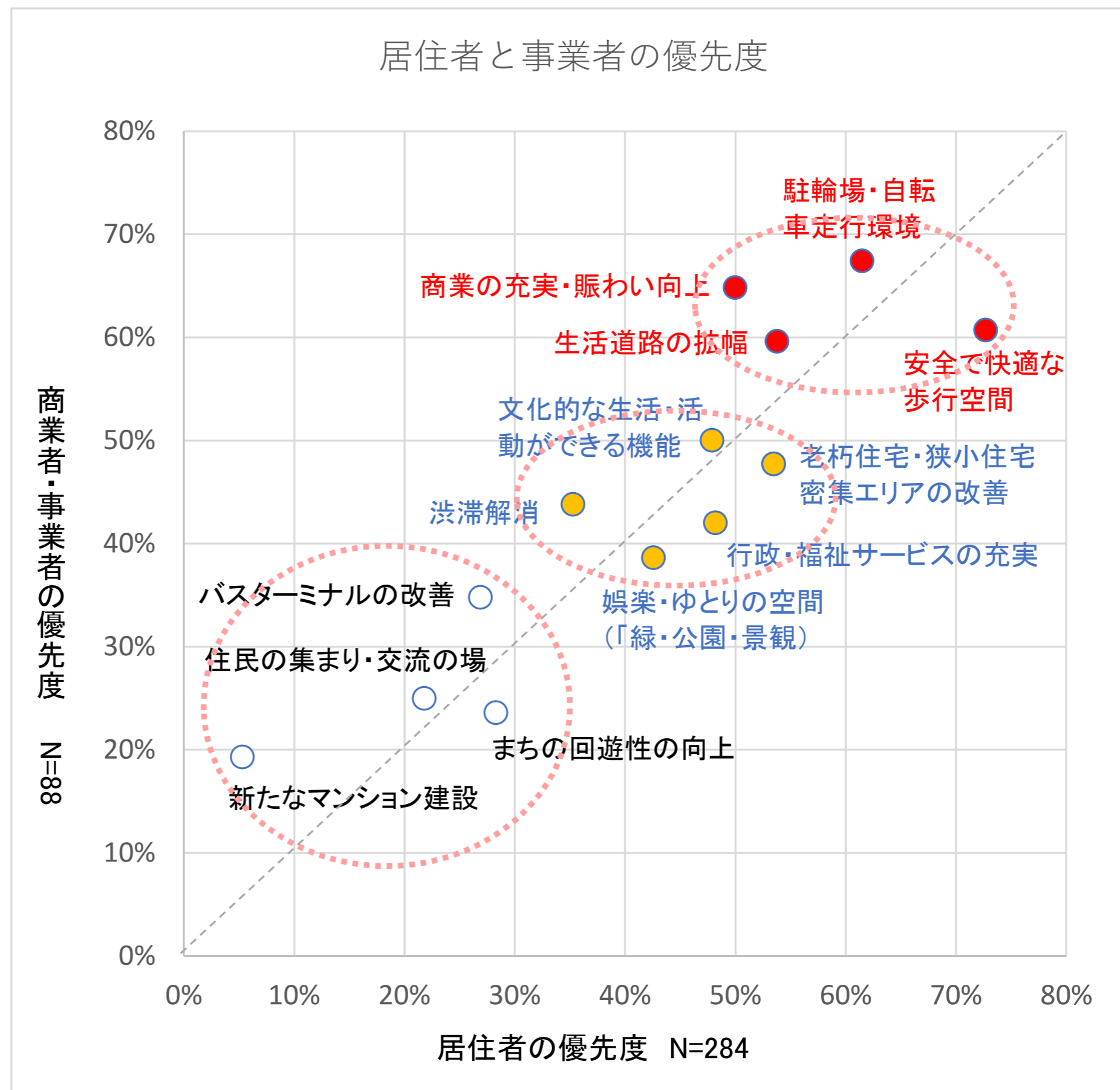
- 趣味や雑貨の店をはじめ、日用品を除く各種小売店・飲食店へのニーズが、居住者以上に高い。
- 滞在時間を延ばすためには、買い物が楽しめる商業施設、食を楽しめる飲食店、趣味を楽しめる施設等が求められ、加えてゆっくりくつろげるスペースや空間へのニーズも高い。

IV. 居住者、商業者・事業者、来訪者ニーズのまとめ

1. 居住者と事業者が求めるまちづくりの優先度

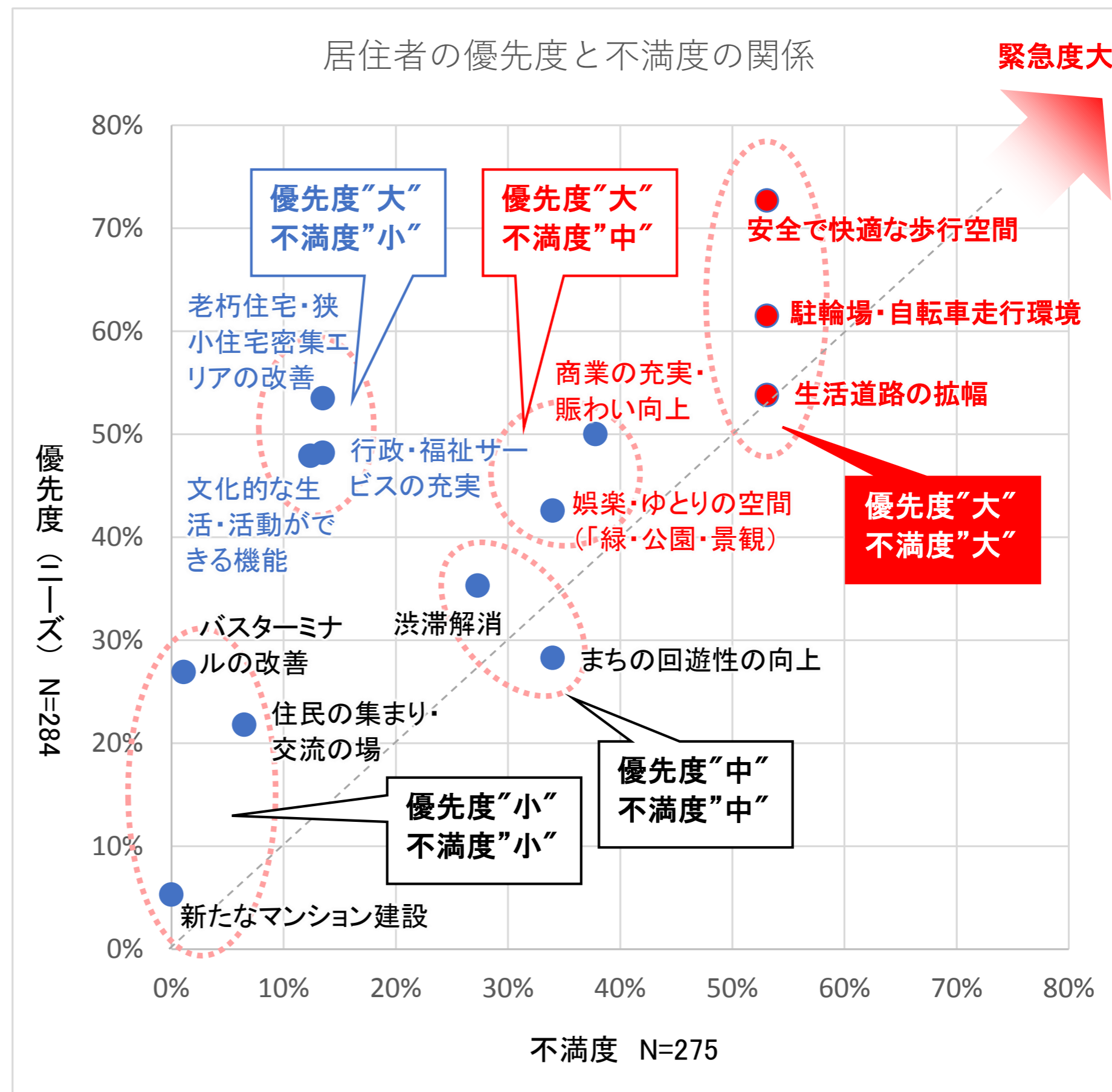
(選択肢は、居住者と事業者で同一)

- 居住者と事業者のまちづくりの優先度は、概ね同傾向。(「賑わいの向上」、「新たなマンション建設」については、事業者の指摘が高まる傾向。)
- 特に、「安全で快適な歩行空間」、「駐輪場・自転車走行環境」、「賑わいの向上」、「生活道路の拡幅」の優先度が、居住者・事業者ともに高い。
- 次いで、「老朽住宅・狭小住宅密集エリアの改善」、「文化的な生活・活動ができる機能」、「行政・福祉サービス」、「渋滞解消」、「娯楽・ゆとりの空間」が中位で続く。
- その他については、居住者・事業者ともに優先度は低い。



2. まちづくりの緊急度（居住者の不満度と優先度より）

- 「安全で快適な歩行空間」、「駐輪場・自転車走行環境」、「生活道路の拡幅」は、不満度・優先度ともに高く、緊急度が特に高い。⇒ “短期的な対応が必要。”
- 「賑わいの創出」、「娯楽・ゆとりの空間（緑・公園・景観）」は、上記のグループに次いで緊急度が高い。なお、事業者の立場からは「賑わいの創出」の緊急度が高まる（家賃が高い等の不満度が約5割を占める）。⇒ “短期的な対応が望ましい。”
- 「老朽住宅・狭小住宅密集エリアの改善」、「行政・福祉サービス」、「文化的な生活・活動ができる機能」については、優先度は高いものの不満度は低いことから、緊急度は比較的低い。⇒ “できることから順次対応が必要。”



3. 居住者と来訪者のニーズの比較（魅力的なまちに必要なこと）

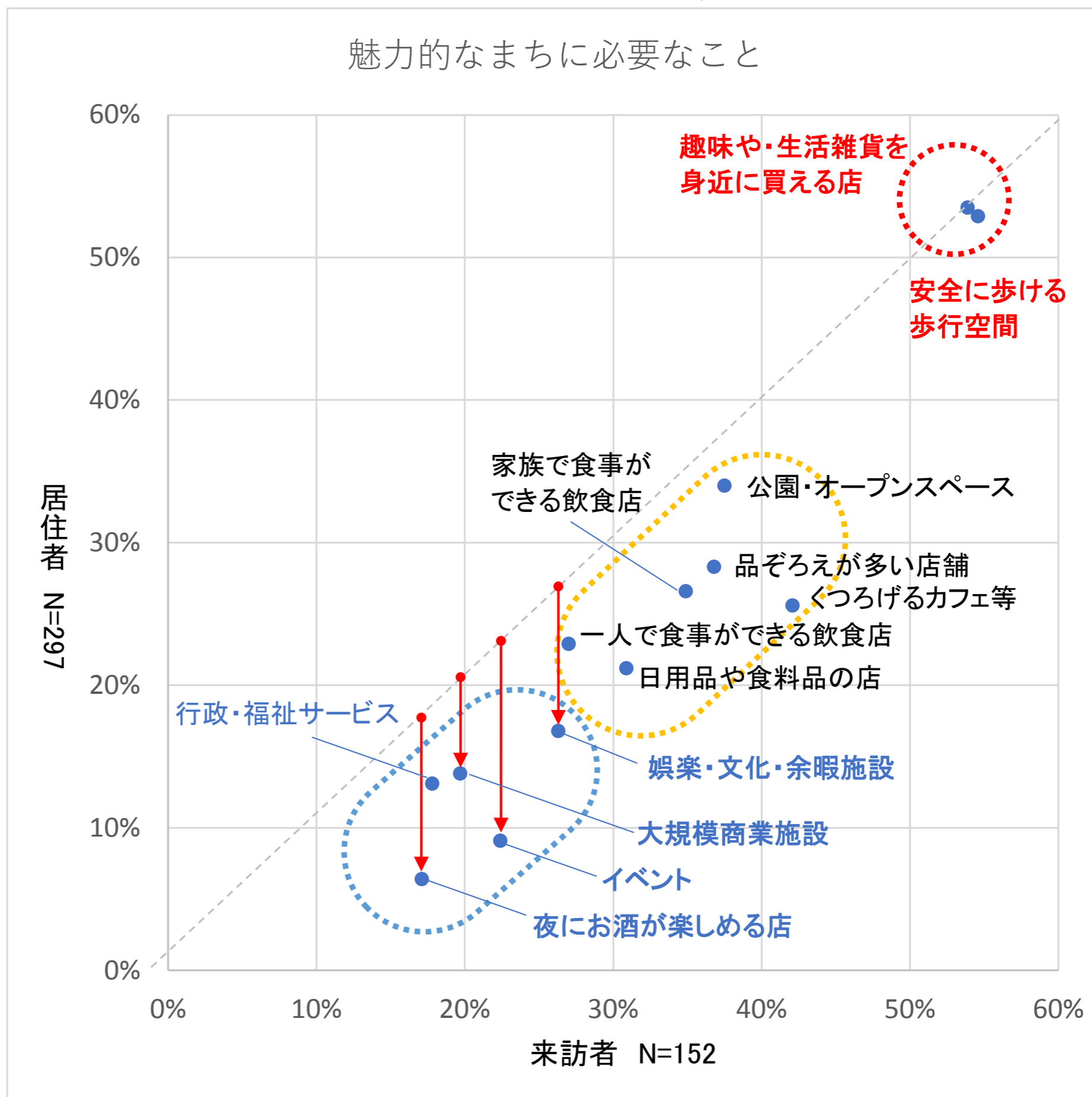
【居住者・来訪者に共通する傾向】

- 「**趣味や雑貨が買える店**」と「**安全に歩ける歩行空間**」のニーズが特に高い。
- 次いで、「公園・オープンスペース」と「各種店舗」が中位で続く。
- 「**娯楽・文化・余暇施設**」、「**大規模商業施設**」、「**行政・福祉サービス**」、「**イベント**」、「**夜にお酒が楽しめる店**」のニーズは低い。

【賑わいの創出への居住者ニーズの特徴】

- 「**商業・賑わい**」に関連する居住者のニーズは、「趣味や雑貨が買える店」を除くと、来訪者に比べて総じて低い。
- 特に、「**大規模商業施設**」、「**娯楽・文化・余暇施設**」、「**イベント**」、「**夜にお酒が楽しめる施設**」は居住者の指摘率が来訪者に比べて大きく低下する。
- これらは、「大勢の人が集まり騒がしくなる」、「夜間に騒がしい」といったイメージにより嫌厭された可能性がある。
- こうした傾向は、近年のマンション立地と高齢化の進行に伴い、居住環境への配慮を求める居住者が増えたことが一因として考えられる。
- 以上より、今後商業の充実・賑わい向上に向けた取組を検討するうえで、居住環境との調和について留意が必要といえる。

（選択肢は、居住者と来訪者で同一）



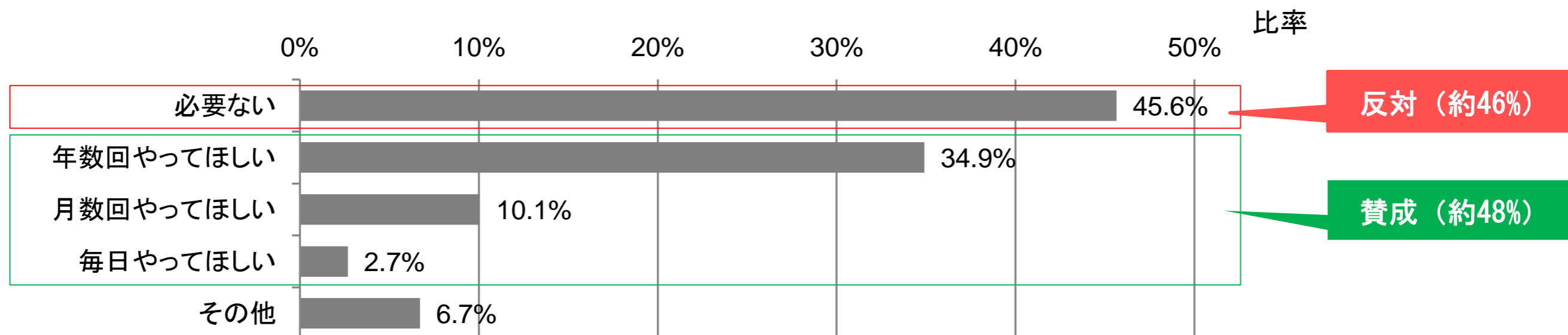
4. 歩行者天国に対するニーズ分析

- 歩行者天国については、居住者、事業者ともに「**反対**」と「**賛成**」が拮抗した。また、居住者、事業者ともに、「賛成」の中では、開催頻度を「年数回」とする意見が多い。

【居住者】

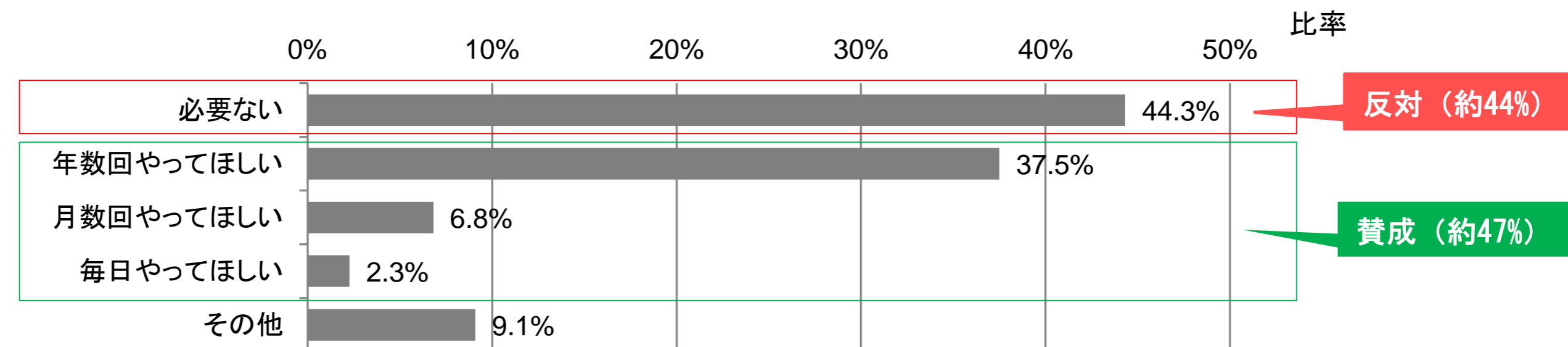
n=298

(1つだけ選択)



【事業者】

n=88



V. 地権者アンケート調査結果

1. 調査概要・回答状況

■ 調査概要

【調査方法】 土地、建物権利者に登記簿の住所又は固定資産税納税通知書の送付住所へ調査票を郵送配布、回収

【調査規模】 銀座通り及び豊中本町南交差点周辺の土地、建物権利者約70名

【調査時期】 11月18日（月）に郵送 ※6部不着

【調査項目】

- ① 所有状況について
- ② 今後の利用意向について
- ③ 豊中駅周辺地区のまちづくりへの参加意向等について

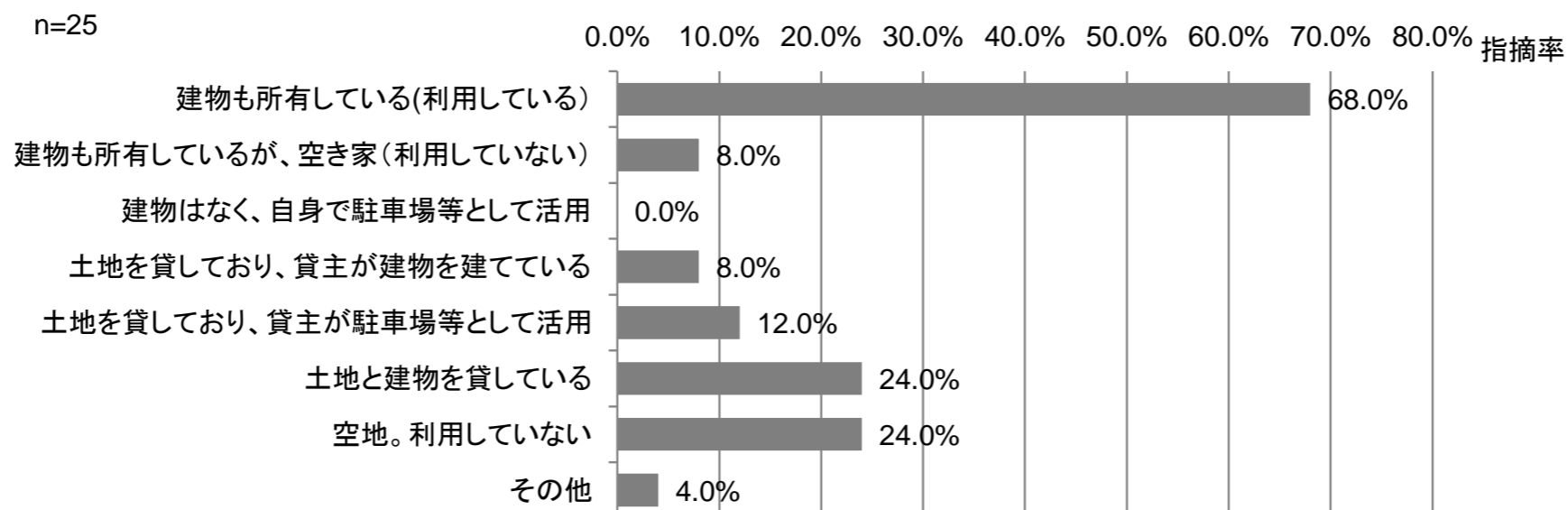
■ 回答状況

○ 回答部数は25部、回答率は40%である。※不着除く

2. 所有状況について

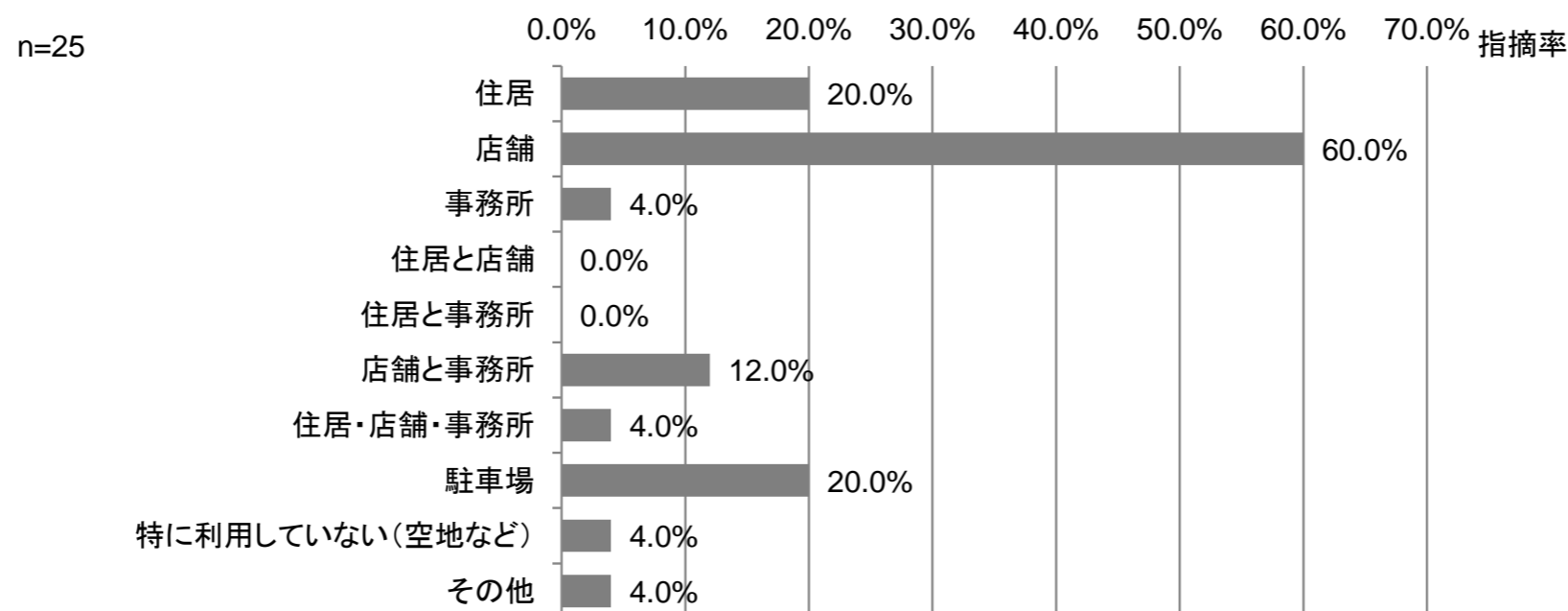
■所有されている土地・建物の状況

➤ 「建物も所有している（利用している）」が68.0%と最も高い。



■所有されている土地・建物の利用状況

➤ 「店舗」が60.0%と最も高い。



2. まとめ

1. 土地建物の利用状況と今後の利用予定

- 所有されている土地・建物の利用状況の62.5%は「店舗」。
- 現在の利用状況に満足しているという回答が69.6%。
- 今後の利用については75.0%が「当面今のまま」と回答。

2. 面整備・再開発等への参画意向

- 複数の土地をまとめて一体的に建替えるまちづくりの方法については、「積極的に参加したい」と「内容によっては参加しても良い」の合計で58.4%。

3. 魅力的なまちとするために必要なこと

- 「再開発事業等を行って、まちを大きく変えるべき」の回答が59.1%。

VI 豊中駅前地区交通量調査結果の概要

豊中駅前地区交通量調査結果の概要

■ 調査概要

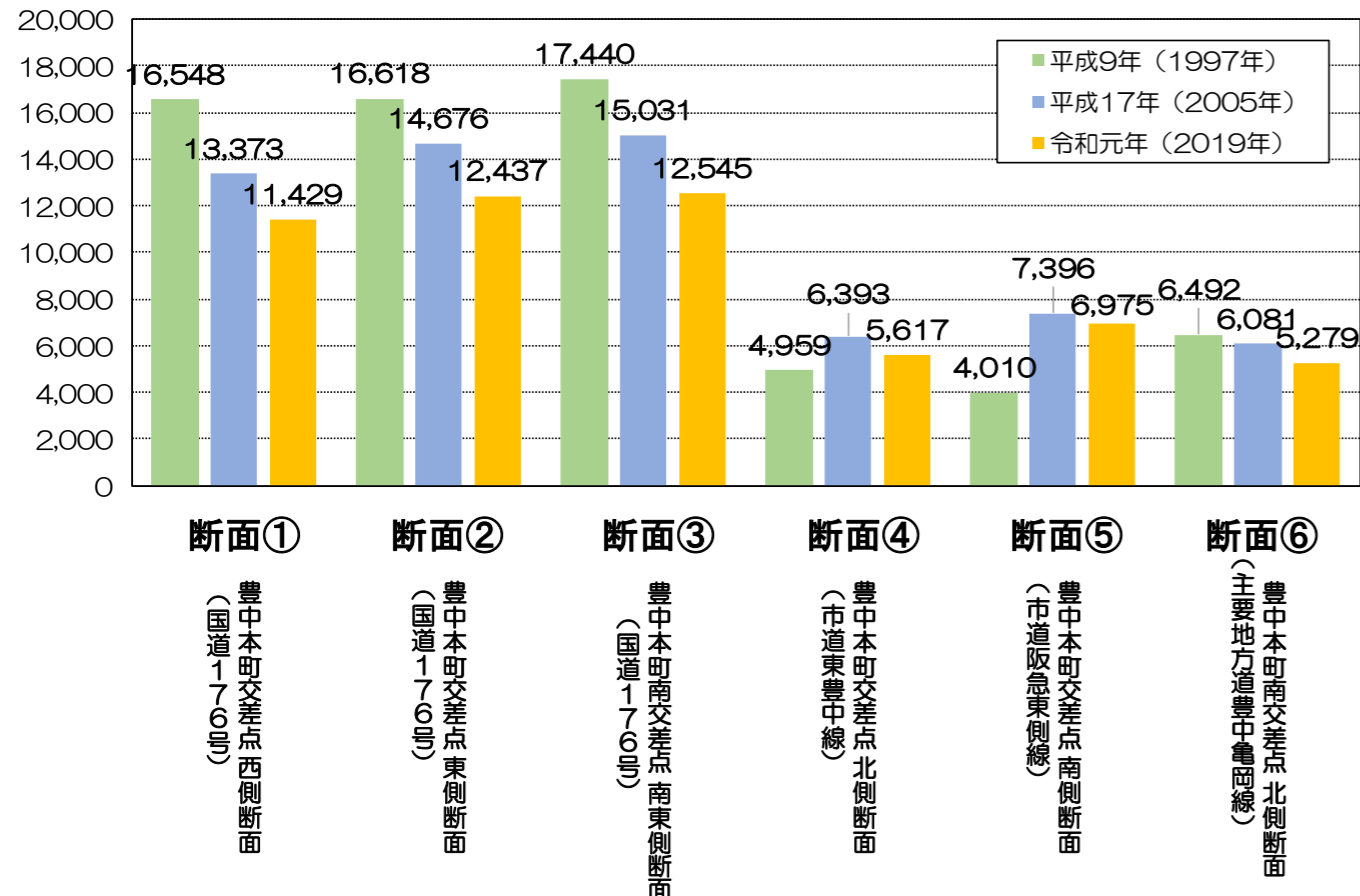
- ▶ 調査日：令和元年（2019年）7月5日（金）、7日（日）の2日間
 ※ 令和元年（2019年）7月7日（日）12～18時は、「第39回豊中駅前七夕まつり」の開催により、市道東豊中線及び市道刀根山線で歩行者天国（車両通行止）を実施
- ▶ 調査時間：
 - 【交通量】7～19時の12時間（2日共通）
 - 【渋滞長】平日7～9時及び17～19時、休日13～17時
 - 【通行量】7～19時の12時間（2日共通）

■ 平日交通量調査結果

① 12時間断面交通量

- ▶ 豊中駅前周辺における幹線道路の断面交通量は、平成9年（1997年）以降減少傾向。

● 平日12時間断面交通量

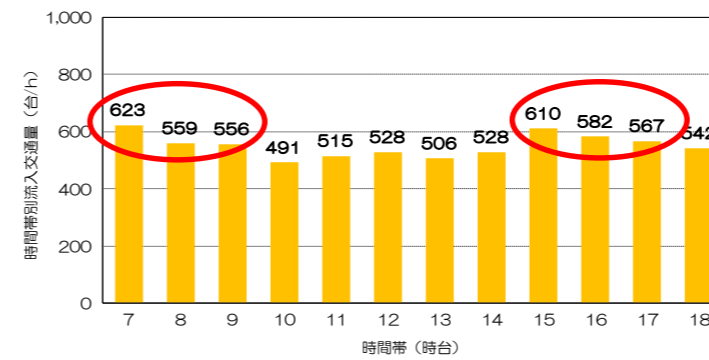


② 豊中駅周辺地区への時間別流入交通量

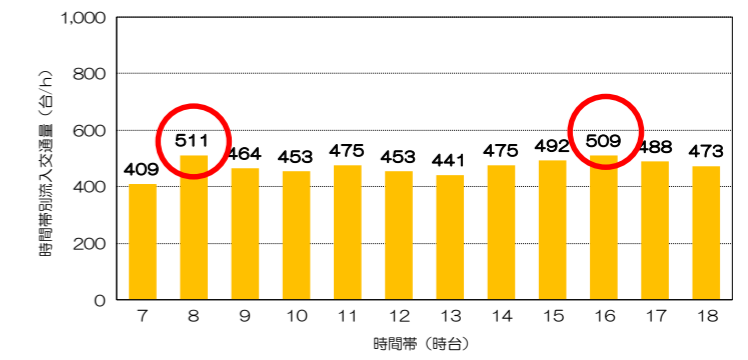
- ▶ 国道176号（流入①②）、市道東豊中線（流入③）では、朝夕の時間帯がピーク。
- ▶ 市道阪急東側線（流入④）は夕方、（府）豊中亀岡線（流入⑤）は昼過ぎがピーク。

● 平日時間別流入交通量

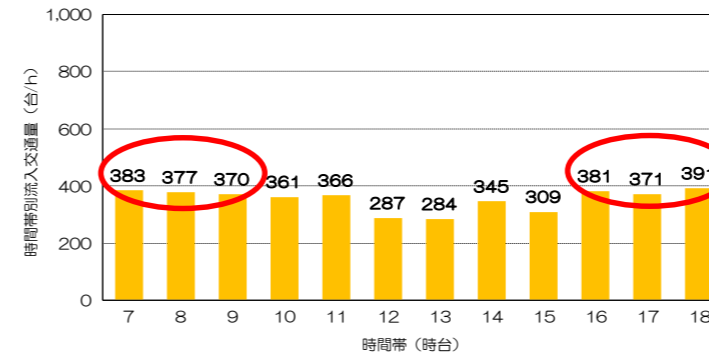
流入① 豊中本町交差点西側流入部 (国道176号)



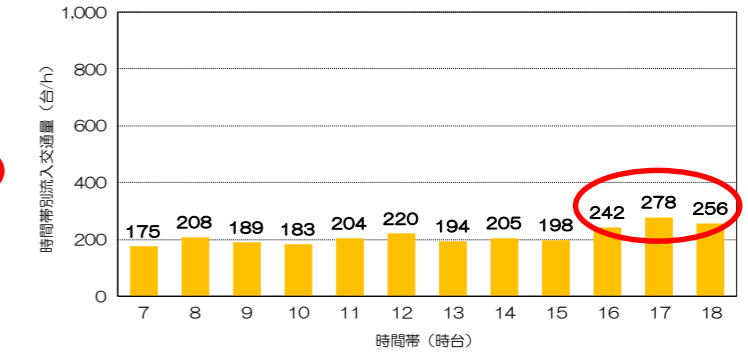
流入② 豊中本町南交差点東側流入部 (国道176号)



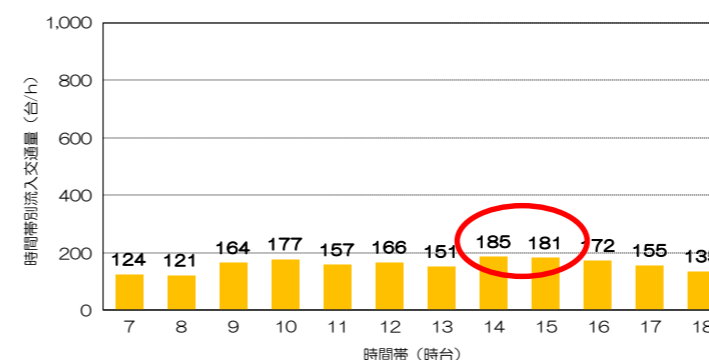
流入③ 豊中本町交差点北側流入部 (市道東豊中線)



流入④ 豊中本町交差点南側流入部 (市道阪急東側線)



流入⑤ 豊中本町南交差点北側流入部 ((府)豊中亀岡線)

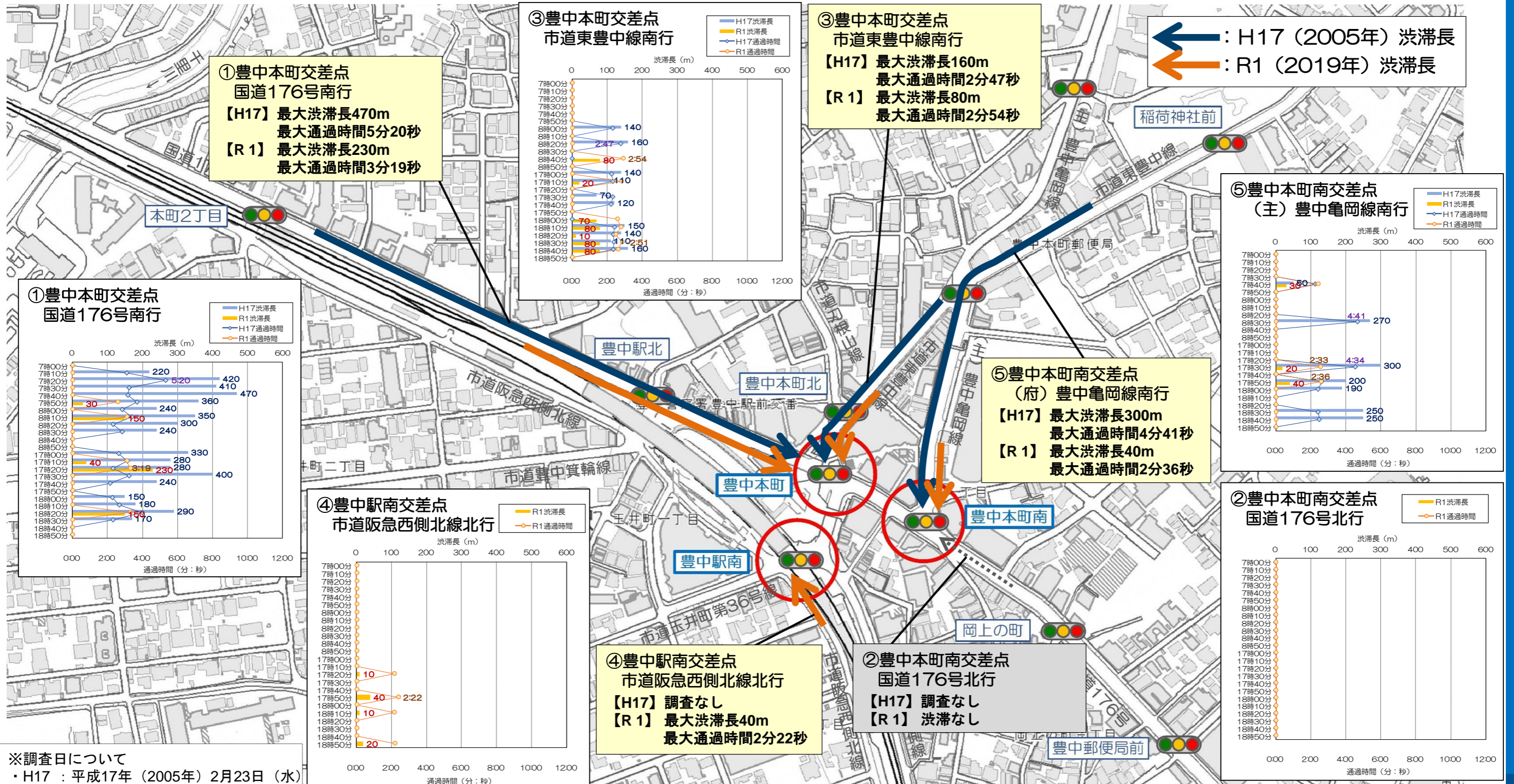


豊中駅前地区交通量調査結果の概要

③ 渋滞長（平日）

- ▶ 豊中駅前周辺の渋滞は、平成17年（2005年）と比べて減少傾向。
- ▶ 特に、国道176号南行は、渋滞長が大幅に減少。

● 平日渋滞長



※地理院地図（国土交通省国土地理院HP内）をもとに作成

豊中駅前地区交通量調査結果の概要

■ 休日交通量調査結果

【第39回豊中駅前七夕まつりの開催概要】

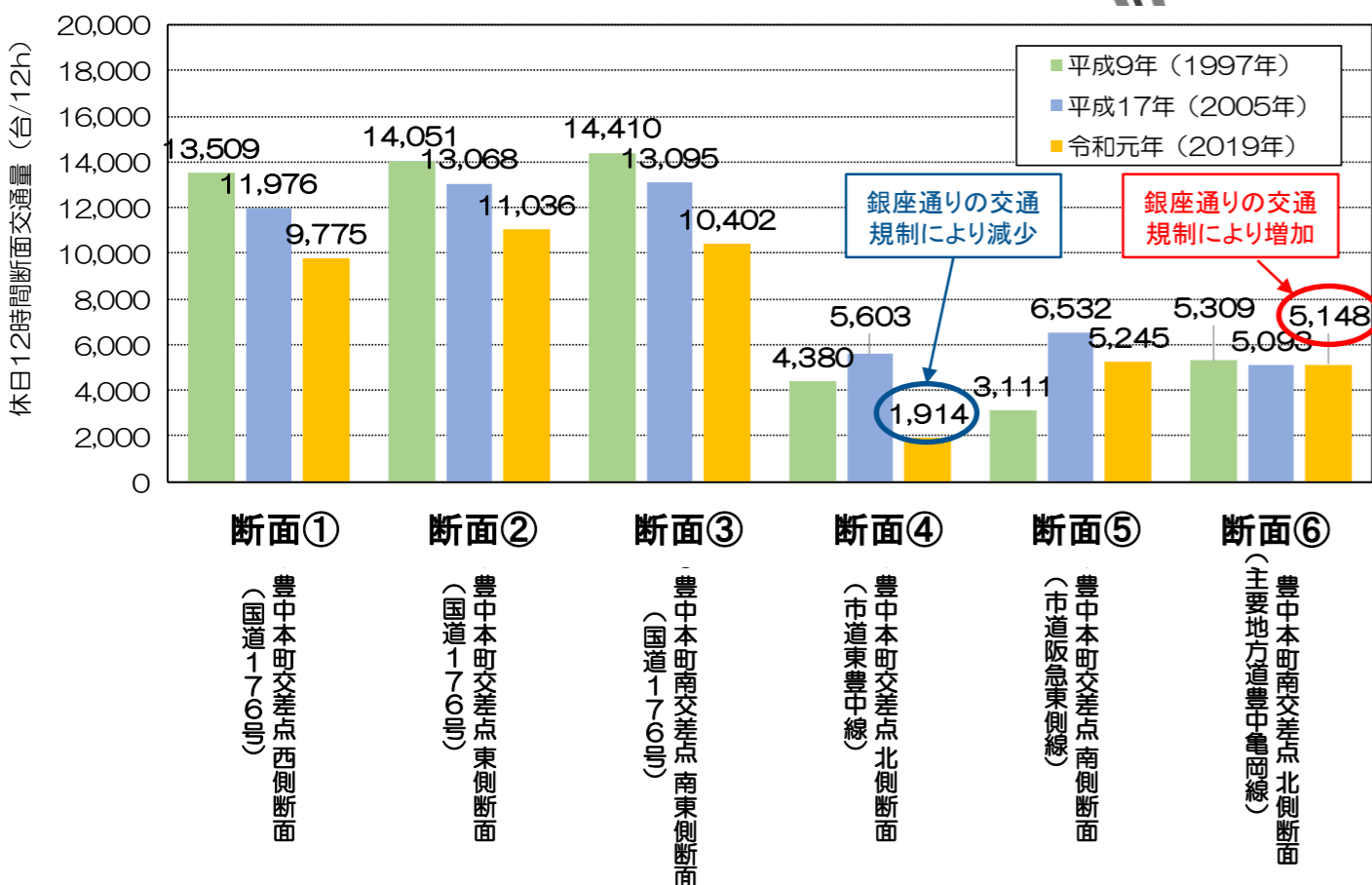
- 開催日時：令和元年（2019年）7月7日（日）13～17時
- 会場：銀座商店街（市道東豊中線）、一番街商店街（市道刀根山線）等
- 交通規制：12～18時に銀座商店街（市道東豊中線）、一番街商店街（市道刀根山線）において、歩行者天国（車両通行止め）による交通規制を実施

① 12時間断面交通量

- 断面交通量は、平成9年（1997年）以降、断面⑥を除き減少傾向。
- 休日の交通量は、平日に比べて少ない傾向。
- 七夕まつりの影響により市道東豊中線（断面④）は減少、（府）豊中亀岡線（断面⑥）は増加。



● 休日12時間断面交通量

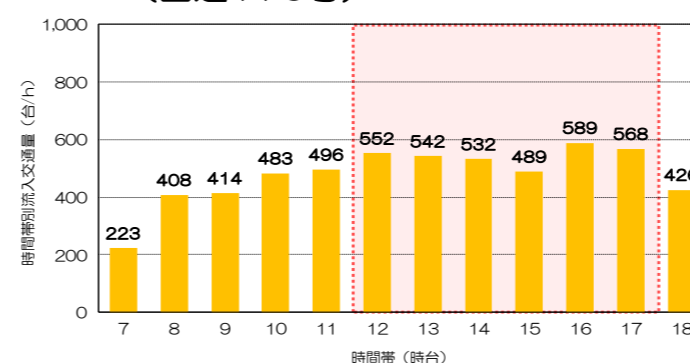


② 豊中駅周辺地区への時間別流入交通量

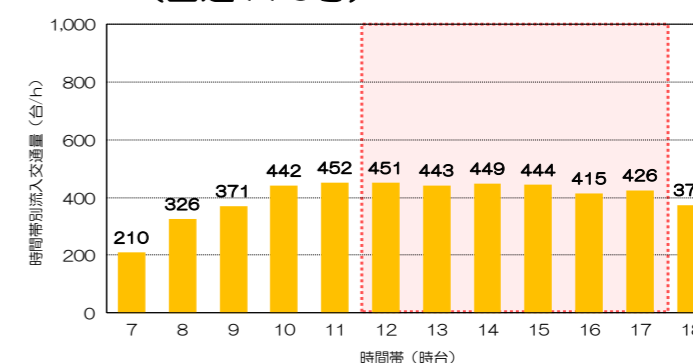
- 国道176号（流入①）は夕方、国道176号（流入②）は昼間の時間帯がピーク。
- 銀座通りが交通規制していた時間帯（12～18時）は、迂回路となる豊中本町南交差点北側流入部（流入⑤）の交通量が平日ピークより60～80(台/時)増加。

● 休日時間別流入交通量

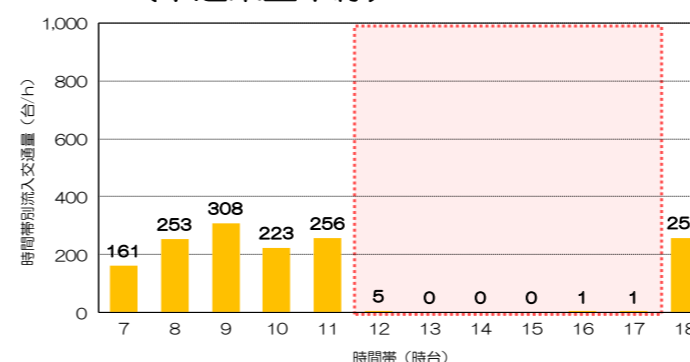
流入① 豊中本町交差点西側流入部 (国道176号)



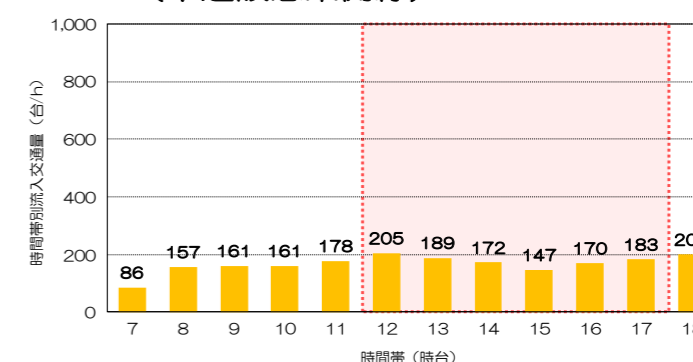
流入② 豊中本町南交差点東側流入部 (国道176号)



流入③ 豊中本町交差点北側流入部 (市道東豊中線)



流入④ 豊中本町交差点南側流入部 (市道阪急東側線)



流入⑤ 豊中本町南交差点北側流入部 ((府)豊中亀岡線)



：12～18時の間、豊中駅前七夕まつり開催に伴う歩行者天国（車両通行止め）の交通規制を実施

※令和元年（2019年）7月7日（日）実施
（第39回豊中駅前七夕まつり開催日）

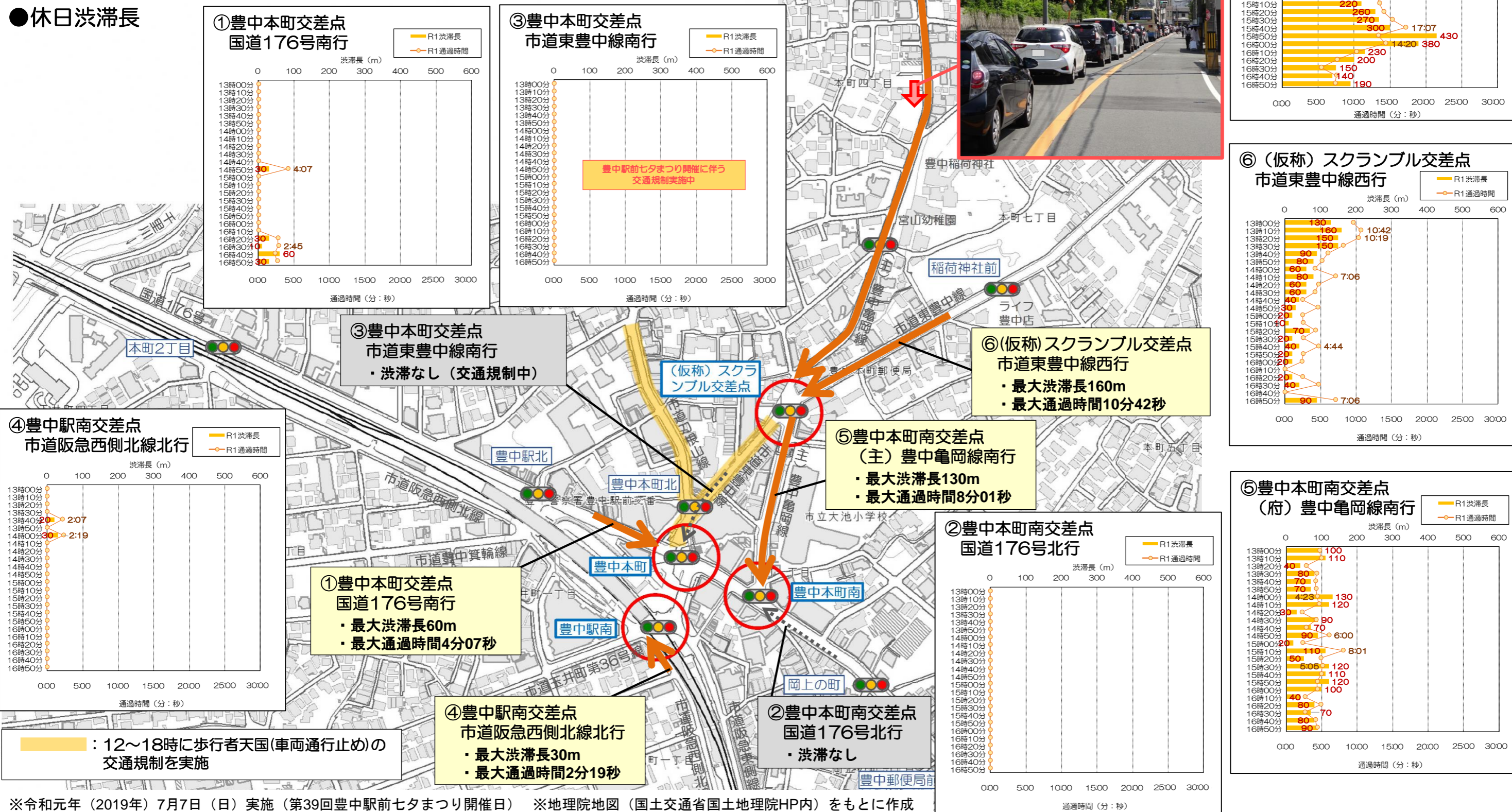


豊中駅前地区交通量調査結果の概要

③ 渋滞長 (休日)

- ▶ 国道176号 (①、②) や市道阪急西側北線 (④) では、ほとんど渋滞は発生していない。
- ▶ 交通規制を行った銀座通りからの転換先となる (府) 豊中亀岡線では、豊中本町南交差点を先頭に北方面に大幅な渋滞が発生。

● 休日渋滞長



※令和元年(2019年)7月7日(日)実施(第39回豊中駅前七夕まつり開催日) ※地理院地図(国土交通省国土地理院HP内)をもとに作成

交通環境の整備

- 歩行者の安全確保
- 自転車の通行環境及び駐輪場の整備
- 生活道路の拡幅
- 駅利用者が駅周辺に出かけたくなる動線や魅力の形成
- 来訪者がまちを回遊できる歩行空間
- 賑わいを創出するイベント

魅力あるまちづくり
賑わいの創出

最後に・・・豊中駅前再整備構想の策定にあたって

まちづくりアンケートの結果や交通量調査に関する説明は以上です。
詳細は、豊中市ホームページの本編をご覧ください。

また、策定にあたっては、皆様のご意見を参考にしながら進めてまいりたいと考えています。

次月に今回ご案内しましたアンケート結果の意見交換会を開催したいと考えておりますので、豊中市広報によりご案内申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。

なお、コロナ感染症への対応として募集人員を限定しての開催となりますことをご理解いただきますようお願い申し上げます。